

会長のページ 消費税10%	河野 雅行	3
日州医談 医師国保の保険料と自家診療	佐々木 究	4
随 筆 セザンヌとピサロを巡って－印象派の画家たち－	友成 久雄	6
涙が出そうになりました	尾上 耕治	9
転居事情	森 憲正	10
エコー・リレー (530)	野田 俊一, 神菌 豊	12
メディアの目 “台風の銀座” 宮崎	岩下 秀博	13
専門分科医会だより (産婦人科医会)	肥後 貴史	22
診療メモ 睡眠・不眠について, 患者さんの質問 <あるある>	武田龍一郎	64
宮大医学部学生のページ 学生会の活動と今後の展望	河野 大地	66

ベストセラー	11
表彰・祝賀	14
あなたできますか? (平成30年度医師国家試験問題より)	16
宮崎県感染症発生動向	18
各郡市医師会だより	20
九州医師会連合会第379回常任委員会	24
第117回九州医師会連合会定例委員総会	25
日医インターネットニュースから	26
追悼のことば	28
会員の異動・変更報告	32
医師国保組合だより	34
理事会日誌	36
県医の動き	42
ドクターバンク情報	43
行事予定	49
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会	51
あ と が き	70

お知らせ 「新春随想」原稿募集	15
宮崎県医療勤務環境改善支援センター	17
医師の求人・求職は日本医師会女性医師バンクをご利用ください!	23
クールビズについて	41
日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています	47
郡市医師会への送付文書	68

医師の心得

1. 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
2. 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
3. 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
4. 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
5. 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

公益社団法人 宮崎県医師会

(平成14年3月12日制定)

〔表紙作品：書〕

夕されば (万葉集 他2首)

「夕されば小倉の山に鳴く鹿は今夜は
鳴かずいねにけらしも」

かな作品の流麗な美しい流れと空間の美にひかれ勉強していますが難しくてなかなかその域に達しません。これからも目標を持ち、もう少し努力したいと思っております。

宮崎市 ゆげかずこ
弓削和子

会長のページ

消費税10%

かわ の まさ ゆき
河 野 雅 行

この稿が出る頃には消費税が10%になっていることと思います。消費税につきましては、様々な立場の人がそれぞれに意見を述べて賛否両論あります。最初に国が消費税3%を導入する際は、医療・福祉を充実させるためであり、当時消費税の議論をされた際には福祉税との別名もあったように記憶しています。直近の新聞記事でも（令和元年8月16日宮日）消費税の目的として福祉の充実がうたわれています。しかし実際消費税が導入されてからは十分な額が福祉に充当されているのでしょうか。むしろ医療福祉費用は削減されつつある印象を受けます。当初、消費税導入時に様々な経緯から医療は非課税とされました。しかし、今となってはそのことが原因で医療現場では対応に大変混乱を来しています。度重なる増税時に消費税分への診療報酬補填部分が不明確となってしまいました。止むを得ず、今回は診療報酬の一部アップで決着しましたが、今後さらに消費税が上がれば根本的な見直しが必要になってきます（税制をはじめとして様々な規制の所為で医療機関の経営は逼迫しております）。

増税は誰でも嫌がります。古来、増税を計った政権は相当な非難を覚悟するべきで、それが原因で退陣した政権も数多くあります。医師会でも医学会でも国でも組織を維持するには費用が掛かります。そこで会費・税が必要なのは理解できます。福祉目的と限定するならば私達も消費税は納得せざるを得ません。徴税の基本は平等・公平であるべきで、その点からすれば消費税は他の税制に比べて公平に付加されるものであり、是認されるべきかもしれません。要はその使い方です。前述したように為政者が消費税増税を説明する際には、増加する医療・福祉予算に充当するためと主張しています。説明通りに医療・福祉の充実に資するのであれば、消費税増税も甘受すべきかもしれません。当初3%から始まった消費税は5%、8%と増税されました。それによる数十兆円の増収分が医療・福祉にまわされたのは一部でしかない印象で、むしろ医療費は削減傾向にあるようです。

今回の増税では医療・福祉への配分は如何になるのでしょうか。国は巨大な借金を抱えています。どうやら増収分は国の借金返済に充てる方が優先されているようです。しかし、借金返済にはこの程度ではとても間に合いません。借金返済には、識者の試算によると将来は消費税を全部費やすとしても20%以上にする必要があるそうです。当然医療・福祉にまわる分は制限がかかります。そうなりますと、私達も増税に対する考えを改める必要があるのではないのでしょうか。

何度も述べますが、消費税増税は是非医療・福祉の充実に充てていただきたいものです。

（令和元年9月17日）

日州医談



医師国保の保険料と自家診療

理事 佐々木 究

はじめに

宮崎県医師国保（県医師国保）の組合員の先生方と話をすると、保険料が協会けんぽや市町村国保よりも高額なのか低額なのか知らないことも多いようです。そこで今回は医師国保の保険料と、それに大きくかかわりのある自家診療について述べます。

協会けんぽ、市町村国保との保険料の比較

医療法人あるいは5人以上の医療機関の勤務医は、本来は協会けんぽに加入する義務がありますが、適用除外を申請して医師国保に加入することができます。県医師国保のA会員の52%の世帯がこの適用除外世帯に該当します。個人経営の医師は医師国保、市町村国保のいずれかを選ぶことができ、38%がこの国保適用世帯に該当します。そこで医師国保、協会けんぽ、市町村国保の保険料の比較を行います。

保険料は家族構成、所得によって異なりますので、A会員の医師（55歳、開業医）と妻、子ども1人という一般的な3人家庭をモデルケースとします。所得は県医師国保の平均値をとり、医師の年収を2,500万円、妻の給与を年600万円とします。令和元年度の年間保険料は、医師国保は78万円、市町村国保は96万円。協会けんぽは妻の所得に対しても保険料がかかりますので267万円、これを個人と事業所で折半します（図）。

協会けんぽでは賦課限度額が高く設定されているため、収入が多くなるほど保険料も高くなり、事業所と折半とはいえ大きな負担です。なお、個人経営から法人に移行しても、適用除外申請を行うと医師国保にとどまることができま

す。いったん協会けんぽに加入すると医師国保には戻れませんのでご注意ください。

市町村国保では支出の50%に税金が投入されており、医師国保の手強い相手です。そのため県医師国保では市町村国保の保険料を上回らないように、家族の保険料を低額にする、収入に応じて保険料の減額措置を行うなどの対策を講じています。

このように医師国保の保険料は低額であり、その要因の一つに自家診療の保険請求を自粛していることがあります。

自家診療の取り扱い

医師が自らを診療することを自己診療といい、医師法で保険請求は禁止されています。医師の家族を自院で診療することを自家診療といい、保険請求は医師国保では自粛していますが、協会けんぽ、市町村国保では可能です（表）。

表 各保険による自己診療、自家診療の保険請求の可否

	医師国保	協会けんぽ	市町村国保
自己診療	×	×	×
自家診療	×	○	○

○保険請求可 ×保険請求不可

宮崎県医師国保では70歳以上の自家診療の保険請求は可能

平成28年度の資料から、県医師国保の自家診療額は年間約2,630万円と推定され、家族の本来の医療費（入院、外来、調剤）の17%に相当します。この分、保険料を低額にすることができます。また自家診療の自己負担は、比較的裕福な組合にもかかわらず補助金がおける正

当な理由となっています。

自家診療の取り扱いの理解にはその歴史を知る必要があります。昭和13（1938）年、兵士の供給源である農村部に配慮する形で旧国民健康法が成立しました。その中で「医師、医療従事者およびその世帯にある者は療養の給付を認めない」とされ、医療関係者は医療保険の埒外におかれ、全額自己負担で治療を行わざるをえませんでした。それから20年を経た昭和32年に医師、医療従事者、その家族の国保加入が承認され、各県に医師国保組合が設立されました。その時に自院での治療はそれまで通り自己負担で行うことになり現在に至っています。

組合員の先生方から自家診療の保険請求の自粛に関する問い合わせが時にありますが、それには歴史的な背景があり、また低額な保険料

につながっていることをご理解ください。

おわりに

保険料の値上げを迫られる要因は増え続ける医療費の負担、高齢者医療への拠出金、そして補助金の削減の3つです。幸いにも県医師国保には積立金が潤沢にありましたので、それを取り崩すことにより保険料の値上げを最小限にとどめてきました。その結果、宮崎県の保険料は全国医師国保の中でも最も低額なグループに入ります。しかし次の世代に適切な額の積立金を残すためにも、いずれかの時期に収支のバランスをとる必要があります。今後保険料の値上げは避けられない見通しです。私たちも効率的な財政運営に努めてまいりますので、組合員の先生方のご協力をよろしくお願いします。

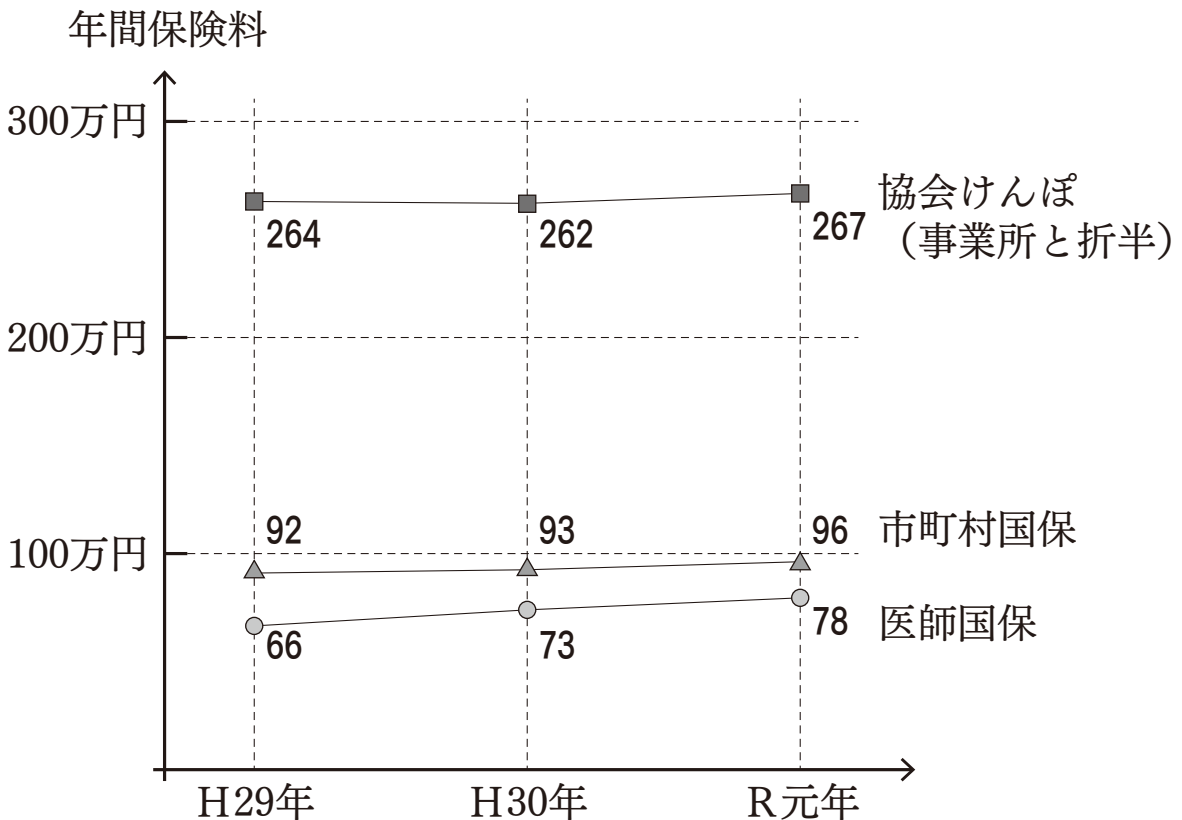


図 医師国保，協会けんぽ，市町村国保の保険料の比較

モデルケース:A会員の医師（55歳開業医），妻，子ども1人の3人家族。
医師の年収2,500万円，妻の給与年600万円

随 筆

セザンヌとピサロを巡って
— 印象派の画家たち —宮崎市 ^{とも}友 ^{なり}成 ^{ひさ}久 ^お雄

絵画に特に興味がなくても、印象派という名称とゴッホやルノワールなど何人かの画家の名は多くの人知っているだろう。私がピサロの絵を飾ったのは20年以上前で、もっとも好きな絵である。セーヌ河畔の風景が描かれている。通販で購入したのだが、キャンバスに印刷されているプリハードで、本物の油絵のようである。ずっと居間に飾っていたが、数年前に増築した離れに移した。その左右にセザンヌの静物画とモナリザを並べ、応接間の常設にしている。

モナリザは数年前に絵はがきから作ってもらったもの。その神秘的な美しさはいくら眺めても変わらない。セザンヌの静物画はピサロの絵に次いで古いが、何かの美術展で購入したと思う。赤いリンゴと白いテーブルクロスが描かれていて、静物画のお手本のように思っている。ピサロについては、印象派というだけで、それ以上は長年知らないままだった。というのも、美術展でお目にかかることもなかったし、資料で調べようとしなかったから。

数年前に名画の複製を集め始めてから、30年位前に購入した週刊の全集や、時々観に行った美術展の図版などを見直したりするようになった。もっとも興味を引かれるのはやはり印象派だった。だが、ピサロの作品はなかなか見つからなかった。一方、セザンヌについては単独の画集も出版されているし、資料が多かった。その中でピサロについて、あるいは二人の交流について触れられている箇所が見出され、興味が出てきた。わが家では二人の絵を並べて飾っ

ていたため、何かしら親しみも感じているのだった。

セザンヌ：ポール・セザンヌ（1839～1906）は近代絵画の父と言われているが、フランスのプロバンスに生まれ育ち、同地で亡くなっている。小学校の頃デッサン遊びを始めていて、母親は彼が画家になることを夢見ていたという。中学に入学すると、後に小説家として大成するエミール・ゾラに出会い、二人は友情を結ぶことになる。ゾラは家庭の事情でパリに去るが、セザンヌの方は父の希望で法科大学に進んだ。セザンヌは意思に反した進学的心境をゾラに手紙で告白し続け、彼との文通が精神的な支えになっていたという。

画家を夢見るセザンヌは父の抑圧を逃れて、22歳の時パリのアカデミーシュイスに通い始める。そこで後の印象派のピサロやギヨマンに出会っている。そこには指導者はおらず、多くの若い画家たちがモデルを相手に自由に絵筆を取っていた。後にそこから印象派が生まれるのだった。

セザンヌはパリに何度もサロン（フランスの官展）を観に行き、現代美術（当時）の動向を知っていた。彼はそれに出品し続けたのだが、入選することはなかった。彼が出品する目的は入選ではなく、古い支配的な美的価値観に揺さぶりをかけることにあり、美術の革命を夢見て過激な行動に走ったりした。1867年（28歳時）には美術省長官に宛てて、落選者展を開くよう嘆願書を送りつけたりした、なんとも過

激な反アカデミストだった。

セザンヌはピサロを通じてモネ、ルノワールといった後の印象派の画家たちと交流を始めた。1874年、セザンヌはピサロやドガ、モネ、ルノワールらと古典主義に反発するとともにサロンに不満を持ち、グループ展を開いた。だが、その第1回印象派展は嘲笑と罵倒を浴びた。仲間たちの中でセザンヌの作品がもっとも激しく酷評された。しかし、彼らが追求する新しい美学は、批評家のルイ・ルロワによって「印象主義」と名付けられた。印象派という名称はモネの作品、「印象、日の出」に由来しているという。

セザンヌは3点を出品し、その1つは「オーヴェールの首つりの家」という変わった名の風景画だったが、その作品は批評家のローラに賞賛された。そして、収集家のドリア伯に高額で購入され、1889年の万国博覧会に展示された。その後持ち主は代わり、ルーブル美術館を経て、現在オルセー美術館に所蔵されているという。

ところで、エミール・ピサロ（1830～1903）はセザンヌより9歳年長で、早くからセザンヌの才能を認めていたという。彼の絵画について、「暗澹とした色を捨てて、明るい色を使っては」などと助言した。セザンヌは素直に受け入れ、その後彼の絵は格段に明るくなったという。二人の交流は続き、共同制作を行ったりしている。セザンヌは社交性のない性格だったが、ピサロを通じてルノワールなど、他の画家と知り合った。

セザンヌの影響：セザンヌの題材は人物、静物、風景（自然）、水浴に分けられている。人物画では「赤いチョッキの少年」が有名だが、当時は題材として珍しかった農夫や老婆なども描いている。私が所蔵している3点の静物画はいずれも赤いリングと白いテーブルクロスが特徴的である。

水浴の絵は連作の中で重要な主題になっており、男女が別々に描かれている。1895年頃か

ら女性大水浴図に取りかかり、11年もの歳月をかけて3点を残して、セザンヌ芸術の集大成だといわれる。水浴図は日本人にはなじみがうすく、その解説も私にはよく理解できないが、女性群像が様々な姿で憩う楽園のイメージを表現しているのだという。ちなみに、彼は水泳が好きだったという。

セザンヌの作品は印象派の他の画家からは愛され買われていた。他の画家とはピサロ、モネ、ルノワール、ゴーギャン、ドガなどである。何人もの画家が別の一人の作品を購入するのは珍しいことだったようだ。

セザンヌは革新的だったため長年評価されなかったが、56歳の時、初の個展をパリで開いた。大規模なもので、また好評を得たのだった。このときルノワールやモネなどが彼の作品を購入している。晩年には若い画家たちが教えを請おうとエクス（プロヴァンス州）に巡礼した。私にはよく解らないのだが、資料によれば、「堅牢な画面構成と卓越した表現力」に画家たちが惹きつけられるからだったという。セザンヌは内気で気むずかしい性格で、社交を嫌い、独りで制作に熱中できる田舎町、故郷のエクスを愛した。1877年から18年間は2回出展しただけで、作品はほとんど公衆の目に触れられなかった。長年無理解と無視にあっていたのだった。61歳でフランス美術展に出品し、名声が高まり、64歳で名声が確立したという。65歳で完成した大水浴は大きな反響を呼んだ。67歳の時肺炎で急逝している。

マチスはセザンヌの「三人の浴女たち」と他1点を購入して、37年間所有し、「完全ではないが、ようやく理解できるようになった」という意味のことを友人への手紙に書いている。また、「絵の神様ようだ」とも言っているという。ピカソも彼の水浴画を購入しており、「セザンヌは私の唯一の師だった…まるで父親のようだった」などと述べている。セザンヌは後代の抽象画家にも大きな影響を与えているのだ。セザンヌは世を去って100年以上の今日まで影

響を与えており、「近代絵画の父」と呼ばれているのだ。

ピサロ：一方、ピサロは西インド諸島の生まれで、25歳の時パリに移っている。イギリスのロマン主義のコローの弟子といわれ、クールベにも師事している。その絵は性格を反映していて、静かで穏やかなものが多いという。何気ない風景を情感豊かに描き上げ、独特の叙情を感じさせるのが特徴だ、と解説にあった。モネが「派手」、ルノワールが「華麗」だとすれば、ピサロは「静穏」だという（藤田令伊）。田園風景を多く描いているが、本人自身、「自分の作風はもの悲しく地味だ」と語っていたという。最近私の画集で見つかった数点の作品を観てもそういう印象を受ける。

去る7月、諸用で神戸に行ったのだが、たまたま吉野石膏のコレクション展が開かれており、思いがけずピサロの作品が5点も展示されていた。初めて本物にお目にかかって感激だった。いずれもこれまで画集で観たことのない作品ばかりで、いかにもピサロの絵らしいと思われ、私が飾りたいと思うものもあり、満足感に浸れたのだった。

ところで、ピサロは父親に結婚を反対されて援助を打ち切られたこともあり、困窮の生活が続いたという。8人の子供を儲けており、長女と次女は幼少時に亡くなっているが、長男のリュシアンは若い頃イギリスに渡って画家の道に進んだ。ピサロのよき理解者で、世間に評価されずに嘆く父親を温かく励ましていたという。孝行心の強い賢い子がいたものだと感心する。なお、次男以下の息子たち5人もみな画家になったというから、珍しい画家一家である。

ピサロは遅咲きの人だったが、53歳（1892年）での回顧展で名声が確立したという。一方、セザンヌは巨万の富を得た父親から結婚後も仕送りを受け、父の亡き後も莫大な遺産をもらって経済的な心配がなく、制作に打ち込めたのだった。このように恵まれた画家も珍しいようだ。

印象派とは：私が最近印象派について学習して得た情報や知識をもう少し追加しておきたいと思う。印象派の作風の特徴は、時間や季節によって変化する光や大気、水の煌めきなどの色彩を表現することだった。そのためには戸外で制作しなければならないが、それを可能にしたのはチューブ入りの絵の具の発明（1850年）だったという。また、ピサロがセザンヌに助言した、「暗い色を捨て、輪郭線を描かず、観た印象を描く」というのは、印象派の手法でもあった。

印象派の画家は全部で14人のようだが、モネが「印象派の兄」なら、マネは「印象派の父」といえる存在だった。印象派を含めた絵画の近代化はマネから始まったと言っていいという。

14人のうち2人が女性だとは想像もしないことだった。一人はモリゾで、マネのモデルも務めていたという。私もその美しい花の絵との母子像を描いた「ゆりかご」を飾っていたのに、作家が女性とは知らなかった。18世紀末、社会は急速に近代化を遂げていくが、男性優位の時代に女性が画家として身を立てるのは大変困難なことだったのだ。もう一人はカサットで、アメリカ人だというから、これも意外な気がした。彼女はアメリカの友人に随時、印象派のことを知らせていた。新勢力のアメリカという理解者を得て、印象派は経済的にも成功を収めるのだった。

印象派が活躍したのは19世紀の後半頃だが、当時新しい富裕層も出現していた。「名画はそれが描かれた時代まで遡らせ、画家が制作していた異国の空間まで連れて行ってくれる」と評論家の誰かが書いていた。絵を観るのはただ美術を鑑賞するというだけではないというのだ。

印象派の画家たちが大の日本びいきで、一方、日本人は印象派を好むというのは興味深いことだといわれる。さらに、印象派の作品には世界中の富裕層が魅了されるようで、印象派のカラフルな作風は気分を高揚させる効果があるからでもあるという。

随 筆



涙が出そうになりました

宮崎市郡医師会成人病検診センター おの え こう じ
尾 上 耕 治

私の誕生日には家内と2人でお気に入りのところに夕食を食べに行きます。しかし、今年は都合が悪く行けませんでした。そして3週間たった頃、思い出したように予約し漸く訪れることができました。

私はもともと洋食より和食のほうが好きでしたが、最近では洋食も好きになりよく行くようになりました。洋食が好きになったのは、その店の影響が大きいと思います。以前は脂っこいイメージが強かったのですが、シェフが変わるとあっさりとした感じになり非常に美味しく感じるようになりました。昔、クレームを言ったことがあります。「脂っこいものが苦手な人もいますので、ステーキはサーロインだけでなく、ヒレも用意して欲しい」と。しかし、なかなか聞き入れてはもらえませんでした。口の中でジワッと肉汁が出てくることを好む人は多いでしょうけど、それが苦手な人もいます。嫌いな人にとって、油っこい肉汁は逃げ道がありません。しかし、シェフが変わってからはヒレが出てくるようになりました。また、全体的にさっぱり系になりました。

3年くらい前でしょうか、非常に満悦しゆっくりワインを楽しんでいたから、デザートが出てきました。「料理とワインを楽しんでいるから、デザートは待ってくれ。デザートを出すときは聞いて欲しい」とクレームをつけました。

今から思うと、何様のつもりだったのでしょうか？ 反省しています。以前そこで働いていた方に偶然お会いし、その方からシェフが私のために毎回特別のメニューを考えていると聞いて、頭が下がる思いでした。もちろんシェフ以外の方の対応も立派です。また外の景色も店内の雰囲気もいいです。

今回のメニューも抜群でした。上手に料理の工夫（特にアミューズのフォアグラとブドウとバルサミコ酢の絶妙な調和）がされているのを感じながら、楽しく味わいました。最後のデザートが出てきた時、おもわず涙が出そうになりました。「遅くなりましたが、お誕生日おめでとうございます」とメッセージがありました。シェフが挨拶に来てくださり、誕生日を覚えていてくれたこと、そして予約が取れなかったお詫びを伝えてくれた時は感極まりました。料理、景色、雰囲気そしておもてなしの心すべて超一流と感じました。



最後になりましたが、このレストランは宮崎観光ホテルのダイヤモンドルージュです。

随 筆

転 居 事 情

宮崎市 ^{もり}森 ^{のり}憲 ^{まさ}正

高齢者による運転事故の多発が社会問題となり、高齢者運転が冷たい目で見られるようになった。道路交通法により75歳以上の者が運転免許を更新する場合、認知機能検査が課せられている。

筆者も昨年9月、免許更新の際、認知機能検査を受けた。幸いにして認知機能にはクレームは付かなかった。しかし検査の結果、知覚機能が著しく低下していることが判明した。視機能では動体視力、夜間視力、明度の差、明暗順応能力の低下が予想以上で、夜間視力に至ってはスケールアウト、「この機械では測れない」と言われて最高メモリの90秒と記入された。加えて聴覚機能低下も著しかった。更新免許証を受け取る際には雨の日や夜間の運転は控えるようにと特別に注意を受けた。

この運転免許証更新が引き金となって、もうそろそろ免許証の返納を考える頃合いかと自覚し、その準備が必要と覚悟させられた。

学園木花台に居を移して以来、車は生活必需品となり、独り住まいを始めて二十数年が経過した。これまでの慣習では、定年退職後は、自ずと田舎に引き籠り、隠遁生活に移行するものと考えられて来たが、現代社会では逆により便利な環境に居を移して車依存の生活から脱却する方がいいのではないかと思うようになった。転居はまた日頃頭から離れなかった生涯の断捨離の引き金となるとも考えられた。

色々と思いを巡らすうちに、独居老人の余生を送るには田舎に引き籠るよりは、思い切って街中に出て、生活の利便性を求めるに限ると決

断した。隠遁生活とは逆方向である。“急いで事はし損ずる”という諺もあるが、老い先短いことを考えるとそうのんびりと構える訳にはいかない。

車の代わりは、バス。遠距離であれば電車。そのためには街中という短絡的思考から、何時の間にか宮崎駅周辺を彷徨っていた。目ぼしい処二、三軒を廻っている中に、面倒になり、いい加減な処で妥協して決めてしまった。人生最後の住まいになるかもしれないのに、熟慮とは程遠い。場所が決まれば、後は移転。それに断捨離だと決め込んだ。

運送業者による最終の運送作業の前に、一月間かけて日によっては、午前午後の二回、軽自動車の後部座席を倒して荷物を積み込んで運んだ。

荷物の運び入れを済ませば、後は断捨離だと張り切っていたが、そう計画通りには行かなかった。二十数年も放置した荷物を開いてみて、思いも掛けなかった品物との遭遇があり、過ぎ去った時代の思い出に耽る時間が長くなり、いまだに断捨離は停止状態のままである。

転居には公共的手続き等の付帯作業を伴う。独り身には重荷過ぎる。学会等への住所変更はメールによる受け付けである。近代文明機器に疎い老人には過酷である。市役所へも出掛けなくてはならない。電気、水道の手続きの外、転居通知を出さなくてはならない。しかし転居作業のどさくさで住所録が行方不明となってしまった。住所録以外の方法で判る範囲で出したが、多くは失礼してしまっている。

関東にいる戦時中のクラスメイトに転居通知

を出した。高齢を理由に生活の利便性を考え、独居老人に相応しい部屋へ転居したと連絡した処、数日後電話がかかって来た。「“老人ホーム”の住み心地はどうだ。最近、世の中では定年後の生活には2,000万の貯蓄が必要というが、我々超高齢者にとっては先が短いからそんなには必要ないだろう、心配するな、成るようにしかならないだろう」と慰めとも諦めともつかない電話であった。旧友とは有難いものである。老後の経済的な心配までして呉れる。転居通知の文面からてっきり“老人ホーム”に入居したと解釈したらしいが、「ああ、住み心地は最高だ」と敢えて訂正はしなかった。

人間生活に最小限必要なことを表すのに衣食

住という言葉があるが、一説によると成人期の衣食住は生きるためだけでなく、ステイタスを表すことも兼ねているという。しかし今やステイタスを考える歳でもなくなった。人生100年時代に向けて衣食住の在り方、考え方も変化していくであろう。特に老年期の住の在り方についてはもっと関心が持たれてもいいのではないかと思われる。今回の転居が終の棲家となるかどうかは判らないが、雨露を凌ぎ得て、且つ地震や津波等の災害から守られていれば感謝すべきであろう。今後暫らくは新たな住処を根城にして街中を徘徊し、その合間に断捨離を実行し乍ら、余生を楽しむことを夢見ている。

9月のベストセラー（宮崎県）

集計：2019年9月1日～9月25日

1	一切なりゆき	樹 木 希 林	文 藝 春 秋
2	樹木希林120の遺言	樹 木 希 林	宝 島 社
3	屍人荘の殺人	今 村 昌 弘	東 京 創 元 社
4	希望の糸	東 野 圭 吾	講 談 社
5	小説 天気の子	新 海 誠	KADOKAWA
6	危険なビーナス	東 野 圭 吾	講 談 社
7	落 日	湊 かなえ	角川春樹事務所
8	ケーキの切れない非行少年たち	宮 口 幸 治	新 潮 社
9	大家さんと僕 これから	矢 部 太 郎	新 潮 社
10	医者が考案した「長生きみそ汁」	小 林 弘 幸	ア ス コ ム

エコー・リレー

(530回)

(南から北へ北から南へ)

オリンピック（五輪）の思い出

の だ しゅん いち
 都城市 野田病院 野 田 俊 一



いよいよ東京五輪の開幕が迫ってきました。私は、五輪大好き人間です。1年前なのに関係雑誌（東京五輪をみたい<宝島社>が

すすめ）を買って、一人わくわくしています。五輪を初めて経験したのは長野五輪です。妻と、どうせ当たらないだろうと、開会式、閉会式、フィギュアの決勝など人気種目を軒並み申し込みました。申し込みも忘れたある日、五輪組織委員会からはがきが届きました。どうせはずれだと思い、中身も見ないで捨ててしまいました。しばらくして、電話があり、申し込みがないようですがキャンセルですか？実は、はがきは閉会式の当選報告だったのです。

慌てて申し込み（当選確率1/40）、6歳（現在27歳）の息子連れて閉会式を観戦しました。息子は退屈そうでしたが、20分間1万5千発の花火だけは大盛り上がりでした。東京五輪はどうなるでしょう？チケット狂想曲は、今後更に激化することが予想されます。先日、性懲りもなく、ダメ元で聖火ランナーの申し込みもしました。当たったら、どんな格好で走ろうかな？一人、わくわくしているこの頃です。

[次回は、都城市の吉山 登志子先生をお願いします]

ある災難

かみ その ゆたか
 宮崎市 かみぞの整形外科 神 菌 豊



つい最近の話である。当院の看護師が院内において右手で体を支えた程度で右肩に痛みが出現した。その後、テニス、ゴルフ等により症状が悪化したためMRI

検査を行ったところ腱板断裂を指摘された。その看護師は、4年前にもテニスで同側の腱板を断裂し、手術を受けていた。

再手術をすることになり、術後の装具費用の還付をうけるため、社会保険事務所を訪ねたところ院内で発生した疾患は労災だから社会保険は使えないと言われた。今回の腱板断裂も前回と同部位であり、加齢による変性、劣化、復帰後のスポーツ等が関与しているはずである。たまたま院内で手をついた際に断裂したことになっているが、急性断裂の状態でその後のテニスやゴルフは不可能であると思われる。それなのに事務所の職員の即断で労災とされた。

一方、“労災を被ったすべての労働者には、労災保険が適用され、労働者本人およびその家族の生活の安定を保障するために必要な保険給付が行われる”とあるが、理事には労働性がないと見なされ、適用されないそうである。

不運なことにその看護師は当院の理事のため、労災でも救済されず、入院、手術、その後のリハビリ費用等、相当な額を全額実費で支払う羽目になってしまった。労働性のない理事が労災と判断されるとは、全く腑に落ちない話である。

くれぐれも院内では怪我をしないように、皆様もご注意を。

[次回は、宮崎市の川越 正一先生をお願いします]

メディアの目



“台風銀座” 宮崎

UMKテレビ宮崎 報道部長
いわした ひでひろ
岩 下 秀 博

8月、宮崎に2個の台風が襲来した。近年、宮崎に接近・上陸する台風が増えているように感じる。小学生のころ、社会の授業で“宮崎は台風銀座”と教わったことを思い出した。

今回意外だったのは、8月6日に宮崎市付近に上陸した台風8号。コンパクト台風といわれる大きさだったが暴風域を伴っていたため、上陸前後の2時間ほどは風雨がかなり強かった。通過直後、大きな被害の情報はなかったが、2日後、児湯郡にあるゴルフ場で悲惨な光景を目にした。コースに植えてある大木が根こそぎ倒れていたり、途中から折れたり、ホールロケーションに影響を与えていた。この辺りは台風の中心のやや北側が通過したとみられ、今回最も強い風が吹いたのではないかと推測される。小さな台風でも中心付近が通過するエリアは油断はできないのだ。

9月になって、台風15号が関東に上陸、千葉県では暴風で送電線の鉄塔が倒れ、至る所で電柱が折れるなどして長期の大停電が発生し、市民生活に大きな影響を与えた。

かつて同じ光景を宮崎でも目にした。1993年9月、宮崎を縦断した台風13号は、戦後最大級と言われ、宮崎市で最大瞬間風速57.9mを

観測（現在も観測史上最大）した。巨大な看板を支える鉄柱が折れたり、電柱がなぎ倒されたり、住宅の瓦が吹き飛ばされたりするなど、県内全域に甚大な被害をもたらした。ちょうど台風の中心が宮崎に近づいていて暴風が吹き荒れていた最中、私たち報道は生放送のニュース中継でアナウンサーが局舎前で状況を伝えていた。私はカメラマンが強風に煽られないように体を後ろから支えていたのだが、70kgの大人の男2人が腰を落とし足を踏ん張っていても強風に体が浮き吹き飛ばされてしまいそうになった恐怖を忘れられない。現在では取材陣が暴風雨の真ただ中に立ってレポートするような中継はしないルールを作っている。

台風は、大雨を降らせ洪水や土砂災害、暴風と脅威である。我々メディアも、以前よりも早い段階から進路や勢力だけでなく、交通情報や自治体の避難情報など多方面の情報をL字画面やデータ放送、アプリなどを使って発信するようにしている。

“台風銀座”の宮崎においては、備えあれば憂いなし、一人ひとりの日頃からの備えが大切である。

表彰・祝賀

産科医療功労により厚生労働大臣表彰

わた なべ みょう へい
渡 邊 命 平 先生（日 向）

令和元年9月9日、産科医療功労により厚生労働大臣表彰をお受けになりました。
衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



渡邊 先生

救急医療功労により厚生労働大臣表彰

わ だ てつ や
和 田 徹 也 先生（日 向）

令和元年9月9日、救急医療功労により厚生労働大臣表彰をお受けになりました。
衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



和田 先生

「新春随想」原稿募集

恒例になりました「新春随想」を令和2年1, 2月号に企画いたしております。
このコーナーは大変好評ですので、奮ってご投稿をお願いいたします。

- 題 材** 医事評論, 診療閑話, 身辺雑記, 詩歌, 俳句等何でも結構です。
本文に関連した写真・イラスト等 (1枚程度, カラー印刷はできません)
- 字 数** 800字以内 (字数が多い場合は「新春随想」として掲載できないことがありますのでご了承ください)
- 締 切** 令和元年12月9日(月)
- 宛 先** 宮崎県医師会広報委員会
- ◎ 原稿には「新春随想」と明記してください。
 - ◎ 掲載については、広報委員会にご一任くださいますようお願いいたします。
 - ◎ 掲載はおひとり, 1編とさせていただきます。
 - ◎ ご投稿の原稿が他誌に掲載, または投稿中の場合はその旨お知らせください。
 - ◎ 原則として, 原稿はお返しいたしません。返送を希望される方はその旨ご指示ください。
 - ◎ 日州医事は, 会員以外 (マスコミ・行政・図書館等) にも配布しています。

原稿は主にメールにて受け付けております。ワードまたはテキスト形式で作成・保存し, 日州医事原稿専用アドレス (genko@miyazaki.med.or.jp) 宛にお送りください。もちろん, それ以外の方法 (FAX, 郵便等) でお送りいただいても構いません。

原稿送付・問合せ先

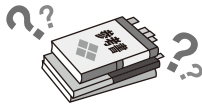
宮崎県医師会広報委員会 新春随想係

E-mail : genko@miyazaki.med.or.jp

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101

FAX 0985-27-6550 TEL 0985-22-5118

※原稿送付の際は, 他の原稿との混同を防ぐため「新春随想」である旨とタイトル, ご氏名を明記の上お送りください。



あなたできますか？

—平成30年度 医師国家試験問題より—

(解答は33ページ)

- 精神発達遅滞をきたさないのはどれか。
 - 13 trisomy
 - Down 症候群
 - Marfan 症候群
 - Angelman 症候群
 - Prader-Willi 症候群
- 18歳の女子。普段と様子が違うことを心配した母親に連れられて来院した。昨日、以前から付き合い合っていた男性と別れることになったとつらそうな表情で号泣しながら帰宅した。2時間後に母親が声をかけると「お母さん、いつものお菓子作ってね」と普段と異なる幼児的な甘えた態度で訴えた。本人が帰宅した時のつらそうな様子について母親が尋ねても「何のこと」と答え、全く記憶していなかった。神経診察を含めた身体診察に異常を認めない。血液検査、脳画像検査および脳波検査で異常を認めない。
この患者について正しいのはどれか。
 - 昏迷状態である。
 - 入院治療が必要である。
 - 認知行動療法が有効である。
 - 統合失調症の初期である可能性が高い。
 - ストレスとなった出来事に対する追想障害である。
- 心拍出量増加，体血管抵抗減少，中心静脈圧低下および肺動脈楔入圧低下の血行動態を示すのはどれか。
 - 緊張性気胸
 - 出血性ショック
 - 心原性ショック
 - 心タンポナーデ
 - アナフィラキシーショック
- 26歳の男性。胸痛を主訴に来院し入院した。出張で午前中に飛行機に乗っていたところ、右肩に軽い痛みが出現した。到着後の空港で歩行中に呼吸困難を自覚し、その後も症状が持続したため、近くの病院を受診した。精査の結果、自然気胸の診断で入院となり、胸腔ドレーンが挿入され持続吸引ドレナージが行われた。
翌朝、担当医が診察したところ、胸腔ドレーンが前日より20cm程度抜け、ドレーン先端から5cm程度が体内にとどまっている状態であった。患者は呼吸困難を訴えず、呼吸数16/分、SpO₂99% (room air) である。
まず行うべき対応はどれか。
 - 持続吸引を中止する。
 - 動脈血ガス分析を行う。
 - 胸部エックス線撮影を行う。
 - 持続吸引圧を2倍に上げる。
 - 胸腔ドレーンを20cm押し込む。
- 病院・診療所と薬局の連携について正しいのはどれか。
 - 内服間違いについて薬剤師が患者から連絡を受けた場合は医師に伝える。
 - 薬剤師は看護師の指示により患者に服薬指導を行うことができる。
 - 医療ソーシャルワーカーはお薬手帳の情報を閲覧できない。
 - 処方箋には薬剤名と病名が記載されている。
 - 薬剤師が自分の判断で処方を変更できる。
- 25歳の女性。妊娠12週の初産婦（1妊0産）。本日朝から性器出血があり完全流産となった。妊娠初期検査で、血液型はO型RhD（-）、間接Coombs試験は陰性。
本日の対応として優先すべきなのはどれか。
 - 経過観察
 - 直接Coombs試験
 - ハプトグロビン投与
 - 抗ヒトRhD抗体投与
 - 副腎皮質ステロイド投与
- 30歳の女性。頭痛、乳汁漏出および月経異常を主訴に来院した。半年前から月経不順となった。最近、乳白色の乳汁の分泌に気づき、頭痛や目の奥の痛みを頻繁に自覚するようになった。身長153cm、体重43kg、体温36.5°C。脈拍72/分、整。血圧110/60mmHg。初診時の血清プロラクチン320ng/mL（基準15以下）。
診断に有用でないのはどれか。
 - 脳脊髄液検査
 - 下垂体造影MRI
 - TSH、FT₄の測定
 - 薬物服用歴の確認
 - 血清プロラクチン値の再測定
- 医薬品の有効性・安全性評価のうち、製造販売前の最終段階で実施するのはどれか。
 - 第I相試験
 - 第II相試験
 - 第III相試験
 - 第IV相試験
 - 非臨床試験
- 冠動脈疾患リスクを低減する行動として適切でないのはどれか。
 - 禁煙
 - 減塩
 - 野菜摂取の増加
 - 長時間労働の回避
 - トランス脂肪酸摂取の増加

医療機関の経営者・管理者の皆様へ

医療勤務環境 改善支援センターを ご利用ください

県下の社会保険労務士と医業経営コンサルタントが県内の医療機関からの医療勤務環境の相談内容に応じて専門的な助言・支援を行います。

医療労務管理相談

- スタッフが長く、安心して働ける職場にしたい!
- 育児・介護中の休み方、働き方は?
- 医師の負担を軽減させたい…

医業経営面

- スタッフのキャリアを磨きたい!
- 補助制度を上手に活用したい。
- 効率良く、経営を安定させたい。

相談
無料



まずは、お電話ください。

宮崎県医療勤務環境改善支援センター

公益社団法人宮崎県医師会内

月曜～金曜 午前10時から午後4時まで

TEL.0985-20-1211

FAX.0985-27-6550

E-mail iryoin-kinmukaizen@miyazaki.med.or.jp

宮崎県感染症発生動向 ～8月～

令和元年7月29日～令和元年9月1日（第31週～第35週）

■全数報告の感染症

- 1類：報告なし。
- 2類：○結核19例（男性7例・女性12例）：保健所別報告数は【図1】，病型別報告数は【表1】，年齢別報告数は【表2】のとおりであった。
- 3類：○腸管出血性大腸菌感染症1例：都城保健所管内から報告があった。70歳代で，主な症状は腹痛，水様性下痢，血便，嘔吐がみられた。原因菌のO血清型別はO157（VT2産生）であった。
- 4類：○A型肝炎1例：宮崎市保健所管内から報告があった。70歳代で，主な症状として全身倦怠感，食欲不振，黄疸，肝機能異常がみられた。
 - 重症熱性血小板減少症候群1例：延岡保健所管内から報告があった。60歳代で，ダニの刺し口が確認された。主な症状として発熱，下痢，全身倦怠感，血小板・白血球減少等がみられた。
 - デング熱1例：宮崎市保健所管内から報告があった。20歳代で，病型はデング熱であった。主な症状として2日以上続く発熱，発疹，血小板・白血球減少がみられ，フィリピンからの来日者であった。
 - 日本紅斑熱1例：日南保健所管内から報告があった。70歳代で，ダニの刺し口が確認された。主な症状として発熱，発疹，肝機能異常がみられた。
- 5類：○アメーバ赤痢1例：宮崎市保健所管内から報告があった。70歳代で，病型は腸管外アメーバ症であった。主な症状として発熱，肝腫大がみられた。
 - カルバペネム耐性腸内細菌感染症2例：宮崎市保健所管内から報告があった。10歳代と30歳代で，主な症状として尿路感染症，敗血症等がみられた。
 - 後天性免疫不全症候群1例：宮崎市保健所管内から報告があった。30歳代で，病型はAIDSであった。指標疾患はカンジダ症（食道，気管，気管支，肺）で，主な症状として体重減少，血便，口内炎がみられた。
 - 梅毒1例：日向保健所管内から報告があった。20歳代で，病型は早期頸症梅毒（Ⅱ期）であった。主な症状として梅毒性バラ疹がみられた。
 - 百日咳32例（男性19例・女性13例）：保健所別報告数は【図2】，年齢別報告数は【表3】のとおりであった。主な症状として持続する咳，夜間の咳き込み，呼吸苦，スタックト，嘔吐等がみられた。百日咳のワクチン接種歴は有（25例），無（3例），不明（4例）であった。

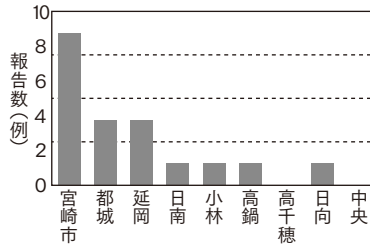


図1 結核 保健所別報告数

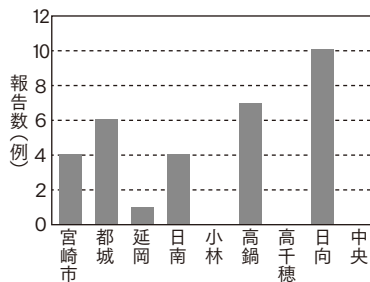


図2 百日咳 保健所別報告数

表1 結核 病型別報告数(例)

肺結核	6
肺結核及びその他の結核(粟粒結核)	1
その他の結核(結核性胸膜炎, 結核性リンパ節炎)	2
無症状病原体保有者	7
疑似症患者	3

表2 結核 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
30歳代	2
40歳代	2
50歳代	2
60歳代	1
70歳代	3
80歳代	4
90歳代	5

表3 百日咳 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
0～4歳	5
5～9歳	20
10歳代	6
40歳代	1

■病原体検出情報(微生物部)

検出病原体		件
ウイルス	パラインフルエンザ3型	3
	ヒトヘルペスウイルス6	1
	コクサッキーウイルスB5型	2
	ライノウイルス	1
	デングウイルス(遺伝子型 3型)	1
細菌	EHEC(O26:H11 VT1)	3
	EHEC(O115:H5 VT1)	1
	EPEC(OUT:HUT)	1
	EPEC(OUT:H7)	1
	EPEC(O128:H20)	1
	EPEC(O128:H2)	1
	EPEC(O8:H51)	1
	EPEC(O145:H16)	1
	Salmonella Oranienburg(O7:m,t:-)	1
	Salmonella Aberdeen(O11:i:1,2)	1
	Bordetella pertussis(百日咳菌)	1

■ 5類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は3,512人（定点あたり105.8）で、前月の148%、例年の92%であった。

前月に比べ増加した主な疾患はインフルエンザとRSウイルス感染症で、減少した主な疾患は手足口病と伝染性紅斑であった。また、例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾患はインフルエンザとRSウイルス感染症、咽頭結膜熱及び伝染性紅斑であった。

インフルエンザの報告数は66人（1.1）で前月の約2.5倍、例年の約6.7倍であった。延岡、小林（各3.4）保健所からの報告が多く、10歳未満が全体の約7割を占めた。

RSウイルス感染症の報告数は1,090人（30.3）で前月の約4.2倍、例年の約2.2倍であった。延岡（67.0）、中央（33.0）、高鍋（32.3）保健所からの報告が多く、1歳以下が全体の約7割を占めた。

咽頭結膜熱の報告数は210人（5.8）で前月の約1.2倍、例年の約1.8倍であった。日南（33.3）、高鍋（9.0）保健所からの報告が多く、1～3歳が全体の約6割を占めた。

前月との比較

	2019年8月		2019年7月		例年との比較
	報告数(人)	定点当たり(人)	報告数(人)	定点当たり(人)	
インフルエンザ	66	1.1	26	0.4	★
RSウイルス感染症	1,090	30.3	262	7.3	★
咽頭結膜熱	210	5.8	179	5.0	★
※溶レン菌咽頭炎	269	7.5	253	7.0	
感染性胃腸炎	955	26.5	809	22.5	
水痘	37	1.0	31	0.9	
手足口病	203	5.6	304	8.4	
伝染性紅斑	114	3.2	130	3.6	★
突発性発しん	119	3.3	128	3.6	
ヘルパンギーナ	374	10.4	235	6.5	
流行性耳下腺炎	10	0.3	15	0.4	
急性出血性結膜炎	0	0.0	0	0.0	
流行性角結膜炎	64	10.7	36	6.0	
細菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
無菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
マイコプラズマ肺炎	1	0.1	0	0.0	
クラミジア肺炎	0	0.0	0	0.0	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.0	0	0.0	

★例年同時期（過去3年の平均）より報告数が多い
※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

■ 月報告対象疾患の発生動向 (2019年8月)

□ 性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は35人（2.7）で、前月比130%と増加した。また、昨年8月（2.4）の113%であった。

《疾患別》

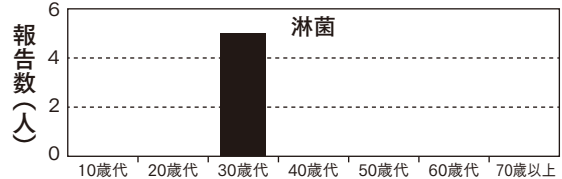
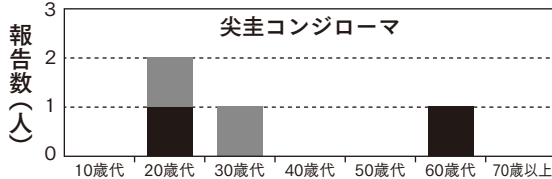
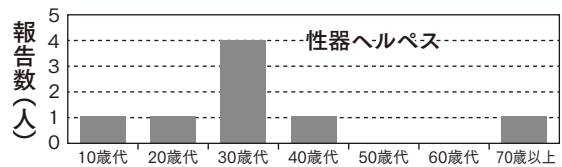
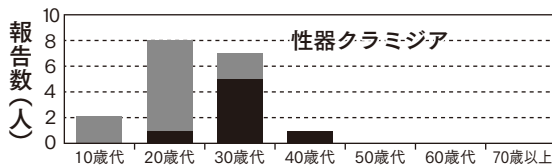
○性器クラミジア感染症：報告数18人（1.4）で、前月の1.2倍、昨年8月の約1.1倍であった。

20～30歳代が全体の約8割を占めた。（男性7人・女性11人）

○性器ヘルペスウイルス感染症：報告数8人（0.62）で、前月の1.6倍、昨年8月と同率であった。（女性8人）

○尖圭コンジローマ：報告数4人（0.31）で、前月の4.0倍、昨年8月の2.0倍であった。（男性2人・女性2人）

○淋菌感染症：報告数5人（0.38）で、前月の約0.8倍、昨年8月の約1.3倍であった。（男性5人）



■ 男 ■ 女

□ 薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は27人（3.9）で、前月比180%と増加した。また、昨年8月（2.7）の142%であった。

《疾患別》

○メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数27人（3.9）で、前月の1.8倍、昨年8月の1.5倍であった。70歳以上が全体の約半数を占めた。

○ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告なし。

○薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

（宮崎県衛生環境研究所）

各郡市医師会だより

児 湯 医 師 会

児湯医師会の10～11月の主な行事として、インフルエンザ予防接種の開始、准看護学校の高校推薦・社会人入学試験、医師会主催のミニバレーボール大会の開催があります。

インフルエンザの予防接種につきましては、9月の児湯医師会館での説明で詳細が明らかになりますが、昨年度の補助金は、65歳以上の高齢者の予防接種は各町とも統一されていて、自己負担額は1,000円（新富町のみ1,200円）でした。木城町は15歳以下の方に1,600円の補助金が出ました。また、ボランティア団体のご厚意で児湯郡内の3校（高鍋高校、高鍋農業高校、都農高校）の3年生には1人3,000円の補助金が出ました。最近では、一般の方の意識も高くなり、毎年接種される方が増えているようです。重症化の抑制、感染拡大の予防の点でもよい傾向ですが、一部で休日在宅医に予防接種目的のみの受診もあり、できる限り通常診療日に接種されることが望まれます。

児湯准看護学校の高校推薦・社会人入学試験につきましては、一般入試に先がけて毎年10月に行われます。募集定員は20名です。学校運営に関しては、以前から他の先生方も投稿されていますように毎年大幅な赤字ですが、会員の強力なサポートや医師会会計からの補填で当面は大丈夫であろうと思われまます。生徒の成績は優秀で、今年の資格試験も全員合格しました。このことは、講師の先生方のモチベーションにもつながっています。最近では時代の流れで新卒者ばかりでなく、社会人経験者も増えているようです。

ミニバレーボール大会につきましては、地域の医療従事者の健康増進と親睦を目的に毎年高鍋町総合体育館で開催されており、今年で35回目になります。毎回40チーム、200人あまりの参加があり、他施設の職員同士や准看護学校生との交流の場にもなっています。1チーム4人制ということもあり、どの施設も参加しやすくなっています。

（永友 研一）

宮 崎 市 郡 医 師 会

宮崎市郡医師会病院等諸施設新築移転工事は予定通り順調に進行しており、外壁の色調もワインカラーを取り入れ、周囲の緑と調和したものに決定しました。来年8月のグランドオープンが楽しみです。最近の出来事として8月30日に第8回宮崎市郡医師会救急告示医療機関連絡協議会が開催されました。報告として①宮崎市夜間急病センター利用状況および2次搬送内訳、市町村別受診者数、②医師会病院救急科の目指すべき方向性、展望につき説明があり、協議として①各救急告示医療機関との連携について、②土曜日の午後の一次救急のあり方につき活発な意見交換があり、有意義な協議会となりました。

（玉置 昇）

都 城 市 北 諸 県 郡 医 師 会

先日、九州医師会立共同利用施設連絡協議会に参加してきた。訪問看護ステーションや

老人保健施設の運営に、どこの医師会も四苦八苦している。行政を巻き込み、広い業種・広い地域で人員の確保や運営に努めているようだ。当医師会も、多職種での地域医療構想に関する研修会に参加しながら、在宅医療や介護に関して協議をしている状況である。しかしながら、理想とはまだまだかけ離れているのが現実である。来年はこの連絡協議会の主幹をすることになっている。何せ初めてのことで、どうなることやら。

（義川 剛太郎）

延 岡 市 医 師 会

令和元年7月18日(木)に日向市にて延岡市医師会と日向市東白杵郡医師会との合同理事懇親会が開かれた。延岡市医師会は、延岡市の救急医療について平野副会長が話された。県北医療の中で、日向市が先に実施した中学生までの医療費無料化を延岡市も実施しようとしているという話題になった。日向市も延岡

市も市長候補が選挙時の公約としていた事項である。各医師会の事情は医師数や人口などにより異なるものである。行政、医療、介護は三位一体でなくてはならないが、行政は医療や介護サイドに果たしてプレゼンテーションしているだろうか、私にはプランニングしてからコンプライアンスを求めて来る気がしてならない。

話はズれるが、介護保険の和光式導入もそうである。このままでは宮崎県の介護支援専門医は半減すると思われる。

我々医師会は、行政にもっと厳しい目を持つべきだと考えるこの頃である。

(丸山 洋一郎)

日向市東臼杵郡医師会

私たち医師は、医療という公益性の高い業務に従事する関係上、行政関係者と意思疎通を図ることは大切な要件となります。

そんな中、8月20日(火)に日向市役所において「日向市長と医師会との意見交換会」が開催されました。

意見交換会には市長に加え医療を担当する幹部職員も出席し、地域の少子化、高齢化などによる医療環境の変化に対する課題や、大規模災害時の連携のあり方、医師偏在の解消方策、等について、2時間にわたり貴重な意見の交換を行うことができました。

(千代反田 晋)

西都市西児湯医師会

10%の消費増税が始まったころだと思いません。相変わらず患者さんへの薬代、診察諸々に税の上乗せができないのに機器や薬の購入には税がかかる困った状況は変わりそうもありません。診療報酬の上昇も限定的な感じです。個人病院は大変です。公金を使い西都児湯医療センターは少しずつ計画は進んでいるようで個人的には羨ましく思います。ある団体は西都市完結の医療を考えているようですが、緩和ケアも含めたものなのか疑問に思いつつ市民の一人として見守っています。

(上山 裕史)

南那珂医師会

日南市ではムンプス難聴児が昨年度だけで3人の報告があり、最近になり市から本会に

予防接種対策についての問い合わせが来るようになりました。すでに今年度からムンプスワクチン接種の助成が始まりましたが、来年度からはロタウイルスワクチン接種の助成もぜひ実現したいと思います。

風しん第5期接種のための抗体検査実施者がまだまだ少ないようです。歯科医師会や薬剤師会とも協力し、企業の職員健診や外来診察などの機会を利用して予防接種に対する理解を深めていければと考えています。

(峰松 俊夫)

西 諸 医 師 会

今年も熱中症がらみの患者さんが相当数一般外来および救急車で受診されました。振り返ってみるとやはり独り暮らしの高齢者の方が目立ちました。そんな中でここ数日ぐずついた天気が続くなあとと思ってたら秋雨前線が停滞しているとのこと、いつのまにか季節は秋になっていたようです。

この1~2か月夏休みもあってのことでしょうが医学生や研修医の先生たちがかわるがわる当院にも実習に来てくれました。十分な指導もできずに退屈をさせてしまっていたへん申し訳ないこととと思っているのですが、ただ「医学」以外に、こういう地域医療を担う小規模病院の存在というものを何か感じ取ってくれたら幸いと願っているところです。

(河内 謙介)

西 臼 杵 郡 医 師 会

誰にでもある心配事などを事前に考え準備することで不安が解消され、いきいきはつらつとした、おもしろい人生の後半戦を送ることを「終活」と呼ぶそうである。

西臼杵郡は人口減と高齢化に悩んでいる。約50年前に約5万だった人口が2万を割ってしまったのである。これまでの歴代の首長たちが、「地域に活力を！」等と叫び、どこかで見たような地域活性化をした結果がこれである。地方自治体もそろそろ方向転換をして、「終活」はどうだろうか？我々医療機関のメンバーも再考の時が来たのでは？

(植松 昌俊)

専 門 分 科 医 会 だ よ り

(産婦人科医会)



ひごたかふみ
肥後 貴史 会長

宮崎県産婦人科医会は、以前の宮崎県母性保護産婦人科医会発足から70年をすぎ71年目に突入しています。これまで宮崎県産婦人科医会の活動は、宮崎県民のために産婦人科従事者の質の向上を目指し医療知識、医療技術、医療倫理に

関し多くの講演、講習を行ってきました。

これまで産婦人科医会の案件に関しまして宮崎県や県内の市町村との話し合いを進めてきましたが、まだまだ解決されていないものがあり、さらなる整理と解決に向け努力を行い、宮崎県民にとって豊かな満足していただける母子保健事業を目指し産婦人科領域の案件に取り組んでいるところです。

今年度の事業計画として、日本産婦人科医会の事業への協力はもちろんのこと、次の4事業を重点的に進めています。

- ① 全県下での周産期ネットワークの充実
- ② 拡大メンタルヘルスケア事業の推進
- ③ 母体救命 (J-CIMELS) の講習会
- ④ HPV併用検診、液状化細胞診 (LBC)、HPV予防ワクチンの普及

① 全県下での周産期ネットワークの充実

胎児心拍モニタリングが宮崎県の協力の元に全県下で整備されました。ネット回線を使用し、多施設で同時に胎児心拍モニタリングが見ることができ、異常発生時にいち早く対処できるシステムです。今後更に周産期ネットワークの充実のため、病院間の連携の構築、協力体制の整備等を進めています。

② 拡大メンタルヘルスケア事業の推進

宮崎県内の市町村で子育て世代包括支援センターの設立が動き出しました。この中で産後ケア事業が充実していくものと考えています。宮崎県産婦人科医会では、市町村への産後ケア事業への協力支援を行い、産婦人科医だけでなく、小児科医、精神科医、助産師、看護師とも協力しあえる体制づくりを進めています。今年度は、母と子のメンタルヘルスケア研修会 (入門編) の県内での開催や、子育て支援フォーラムの開催を宮崎県小児科医会と協力して行う予定としています。

③ 母体救命 (J-CIMELS) の講習会

昨年、第1回目の講習会を行い、今年2回目を開催しました。施設での母体急変に対する対応の方法等をできるだけ多くのスタッフに経験していただき、母体の安全を確保できるようにしていきます。

④ HPV併用検診、液状化細胞診 (LBC)、HPV予防ワクチンの普及

子宮頸がんが死亡するワースト県として不名誉な指摘を受けています。性行為感染症の一つであるHPV感染によって発症するのですが、HPV予防ワクチン接種が頓挫して以来、ワースト県からの脱却のためには子宮頸がん検診の啓発以外ない状態です。これを充実していくことはもちろんですが、HPV併用検診、液状化細胞診 (LBC) を推進し、更にHPV予防ワクチンの積極的推奨再開に向け努力しています。

以上これらの事業の推進だけでなく、災害時小児周産期リエゾン、要保護児童対策協議会など他の事業にも積極的に参加しています。

医師の求人・求職は 日本医師会 女性医師バンク をご利用ください！

日本医師会女性医師バンクは厚生労働省の委託事業です。
登録から紹介・成立まで、費用はすべて無料で利用できます。



女性医師バンクが選ばれる3つのポイント

ポイント

1

登録～成立まで費用はすべて無料

登録料、情報掲載料、紹介手数料、成立手数料、相談・サポートなど、
すべて無料でご利用いただけます。

ポイント

2

専任のコーディネーターによるサポート体制

経験豊富な専任のコーディネーターが、紹介～成立後の相談まで
きめ細かにサポートいたします。

ポイント

3

日本全国、日本医師会の会員・非会員を問わず利用が可能

まずはお気軽にご相談ください！

☎03-3942-6512 (平日10:00～17:00)

詳しくはWebサイトをご覧ください

日本医師会女性医師バンク

検索

日本医師会女性医師バンク 中央センター 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館B1F

九州医師会連合会第379回常任委員会

と き 令和元年 8月31日(土)

ところ ホテルニューオータニ佐賀 (佐賀市)

1 開 会

2 九州医師会連合会会長挨拶

佐賀県医師会会長 池田 秀夫

8月27日からの大雨被害に対し、多くの励ましのお言葉をいただいていることに
対し、お礼を含めた挨拶があった。

3 報 告

1) 九州医師会連合会事務引継ぎについて

(佐賀)

2) 第117回定例委員総会について (佐賀)

3) その他

4 議 事

第1号議案 平成30年度九州医師会連合会歳
入歳出決算に関する件

第2号議案 令和元年度九州医師会連合会事
業計画に関する件

第3号議案 令和元年度九州医師会連合会負
担金賦課に関する件

第4号議案 令和元年度九州医師会連合会歳
入歳出予算に関する件

第5号議案 令和元年度九州医師会連合会監
事(2名)の選定に関する件

第6号議案 令和元年度第119回九州医師会
医学会事業計画に関する件

第7号議案 令和元年度第119回九州医師会
医学会会費賦課に関する件

第8号議案 次回第120回(令和2年度)九
州医師会医学会開催担当県の決
定並びに次々回第121回(令和
3年度)同学会開催担当県の内
定に関する件

第1号議案から第7号議案について、各々
審議され、このあと引き続き開催される第
117回定例委員総会に提案することが了承さ
れた。

第8号議案については、次回第120回は宮
崎県で決定、次々回の第121回は、沖縄県が
内定となった。



5 協 議

1) 令和2年度(第42回)九州各県保健医 療福祉主管部長・九州各県医師会会長合同 会議並びに意見交換会について(福岡)

標記会議等が、来年7月3日(金)17:00か
らANAクラウンプラザホテル福岡で開催
することが了承された。

2) その他

(1) 今月8月27日からの九州北部地域の豪 雨による災害について(宮崎)

今回の北部豪雨による災害に関し九州
医師会連合会災害見舞金(義援金)に
関する申し合わせに従い、被害の大き
かった佐賀県に対し見舞金を送ること
が決定された。

(2) 次期日本医師会会長候補者の推薦につ いて(福岡)

医師偏在対策など医療会を取り巻く現
下の厳しい現状に的確に対応できるの
は、現横倉会長以外にはないと常任
委員会委員の総意で次期日本医師会会
長候補者として推薦することが決定さ
れた。

併せて、この後開催される定例委員
総会に諮ることとされた。

出席者-河野会長、山内事務局長

第117回九州医師会連合会定例委員総会

と き 令和元年8月31日(土)

ところ ホテルニューオータニ佐賀（佐賀市）

1 開 会

2 挨拶

1) 前九州医師会連合会長

鹿児島県医師会長 池田 琢哉

2) 九州医師会連合会長

佐賀県医師会長 池田 秀夫

池田九医連会長は、挨拶に先立ち、先程の常任委員会で、日医の次期会長選には、横倉会長を候補者として推薦することを決定したと報告し、委員総会での決定事項としたいと諮った結果、満場一致で推薦が決定した。

3 来賓祝辞

1) 日本医師会長 横倉 義武

2) 日本医師会常任理事 平川 俊夫

4 座長選出

慣例により、九州医師会連合会の会長である池田会長が選出された。

5 報 告

1) 第379回常任委員会について

池田九医連会長より、はじめに、事務引継ぎについて、8月9日鹿児島県において滞りなく終了したことが報告された。つぎに、第117回定例委員総会について、第1号議案から第7号議案を本定例委員総会に提案することおよび令和2年度九州医師会医学会の開催が宮崎県に決定、令和3年度が沖縄県に内定したことが報告された。

2) 平成30年度九州医師会連合会庶務並びに事業報告について

昨年担当県の鹿児島県（野村秀洋委員）より資料にそって報告された。

6 議 事

第1号議案 平成30年度九州医師会連合会歳入歳出決算に関する件



第2号議案 令和元年度九州医師会連合会事業計画に関する件

第3号議案 令和元年度九州医師会連合会負担金賦課に関する件

第4号議案 令和元年度九州医師会連合会歳入歳出予算に関する件

第5号議案 令和元年度九州医師会連合会監事（2名）の選定に関する件

第6号議案 令和元年度第119回九州医師会医学会事業計画に関する件

第7号議案 令和元年度第119回九州医師会医学会会費賦課に関する件

第1号から第4号議案、第6号、第7号議案については、原案どおり承認された。

第5号議案の令和元年度の監事（2名）については、慣例により、担当県の隣県である長崎県、福岡県から選出することが承認され、事前に推薦された釣船崇仁委員、瀬戸裕司委員が選定された。

7 その他

8 閉 会

出席者－河野会長、濱田・山村副会長、吉田・小牧・荒木常任理事、山内事務局長、竹崎次長、松本課長、湯浅課長補佐、畠中主事

日医インターネットニュースから

■地域医療への影響「十分協議を」 — 構想WG —

厚生労働省は9月6日の「地域医療構想に関するワーキンググループ(WG)」で打ち出した「再検証対象医療機関」の再編統合議論などに関連し、一部の公立・公的医療機関が、地域の他の医療機関との連携の在り方を考慮せず、医療機関同士を統合することで他の医療機関の医療提供の在り方に不適切な影響を与えることがないように、十分な協議をすることの重要性を強調した。

日医の中川俊男副会長は、「類似かつ近接」のケースにおける「再検証対象医療機関」を例示し、議論の過程で「1つの新しい大病院をつくらうという発想が自治体の首長から出ないとも限らない」と指摘。その上で、厚労省がダウンサイジングや機能の分化・連携も再編統合に含むという考えを示したことから「そうではないということに記載しているという趣旨でよいか」と質問した。厚労省の担当者は同意し「地域の医療提供体制に不適切な影響を与えるような、一部の病院の統合」が望ましくないことを明確にした。

中川副会長はまた、WGで示された方針について「あくまでも調整会議を活性化させるためのものだ」と、丁寧に説明してほしい。再検証対象医療機関になっても、全て絶対にダウンサイジングしなければならないというわけではなく、結論は全て調整会議で出すということを丁寧に説明してほしい」と要望。対象になった公立・公的医療機関に勤める職員の雇用問題の重要性にも言及し「そうしたことも含めて、調整会議で結論を出してほしい」と語った。

(令和元年9月10日)

■「応招義務」解釈通知を近く発出へ — 厚労省 —

厚生労働省医政局は近く、医師法の応招義務に関する解釈などを明確にした局長通知を各都道府県に発出する。医師の診療業務の特殊性を

踏まえた上で、医療機関や医師、歯科医師が診療しないことが正当化されるか否かを判断する要素としては、患者への「緊急対応の必要性の有無」と「患者の受診時間」が重要とし、緊急対応が必要な場合と不要な場合でそれぞれ応招義務などの解釈を示していく予定だ。さらに、患者の迷惑行為や医療費の不払いなどの個別事例についての解釈も整理する見通し。

医政局の佐々木健医事課長は9月17日、メディアファクスの取材に応じ「医師の働き方改革を進める上で、医師法上の応招義務等の考え方を整理する必要性が指摘されてきた。厚労省研究班の報告書を踏まえ、医師等がどのような場合に診療の求めに応じないことが正当化されるのかなどを整理した」と述べた。

近く出す局長通知では、医療機関や医師、歯科医師が患者を診療しないことが正当化されるか否かを判断する最も重要な要素として、▽患者について緊急対応が必要か否か▽診療を求められた時間が、診療時間内・勤務時間内か、あるいは診療時間外・勤務時間外か▽患者と医療機関、医師、歯科医師の信頼関係—を挙げる方針だ。

その上で、緊急対応が必要な場合と不要な場合を整理する。具体的に「緊急対応が必要な場合」では、▽診療を求められたのが診療時間内・勤務時間内の場合には、医療機関、医師、歯科医師の専門性、診察能力や他の医療機関での代替可能性などを総合的に勘案し、事実上診療が不可能といえる場合にだけ診療しないことが正当化される▽診療を求められたのが診療時間外・勤務時間外の場合には、応急的に必要な措置をとることが望ましいが、原則、公法上・私法上の責任に問われることはない—などの解釈が示される予定だ。一方で「緊急対応が不要な場合」(患者の病状が安定している場合)でも、診療時間内や勤務時間内の場合には、原則として患者の求めに応じて必要な医療を提供する必要があることなどを明確にする見通しだ。

●「医療費の不払い」などへの対応解釈も

個別事例では、▽患者の迷惑行為では、診療の基礎となる信頼関係が喪失している場合には

新たな診療を行わないことが正当化される▽医療費不払いでは、以前に医療費の不払いがあってもそのことのみで診療しないことは正当化されない。しかし、支払い能力があるにもかかわらず悪意を持ってあえて支払わない場合等には診療しないことが正当化される。具体的には保険未加入等医療費の支払い能力が不確定であるだけで診療しないことは正当化されないが、医学的治療を要さない自由診療で支払い能力を有さない患者の診療をしないことは正当化される一などの考え方が盛り込まれる予定だ。

(令和元年9月20日)

■調剤報酬、対物から対人業務への転換を — 医薬分業への意見相次ぐ —

9月25日の中医協総会では、2020年度診療報酬改定に向けて調剤報酬をテーマに議論した。厚生労働省は、患者本位の医薬分業を実現するためのかかりつけ機能の適切な評価や、対物業務から対人業務への転換を進めるために必要な対応を論点に挙げた。総会では、医薬分業について、患者へのメリットが感じられないとの指摘が相次ぎ、対物業務と対人業務の明確な整理が必要との意見が目立った。他方で、現行の報酬体系での対人業務の重点化を求める声も出た。

厚労省は論点として、対物から対人への転換を推進するための対応や、内服薬の投与回数によって変動(5~86点)する調剤料の見直しを挙げた。また、調剤技術料に占める調剤料の割合が大きいことから、見直しの際の薬局への影響を踏まえた意見を求めた。

議論では、有澤賢二委員(日本薬剤師会常務理事)は対物から対人への構造的な転換に異論はないとした上で、「対物業務を全て切り離す

のではなく現行の報酬体系を対人業務を重視した体系に組み替えるものと理解している」と述べた。その上で、個別項目だけを見るのではなく報酬全体を見た判断が必要だと主張した。

一方、日医の松本吉郎常任理事は、医薬分業の推進に過剰なインセンティブを付与した結果、調剤技術料が著しく伸びたと指摘。それにもかかわらず、患者はそれに見合ったメリットを感じていないとした厚生科学審議会医薬品制度部会の報告書に言及し、「対物業務である調剤料と、対人業務である薬学管理料の整理を明確にして制度を見直すべき」と強調した。

吉森俊和委員(全国健康保険協会理事)は、調剤業務の効率化が進んでいることなどを踏まえ、「調剤料の考え方を人的コストから機能的コストへと転換する必要がある」と述べ、調剤料をあらためて整理すべきだとした。また、宮近清文委員(経団連社会保障委員会医療・介護改革部会長代理)は前回改定の検証が必要とした上で「現状の日数に応じた評価については、さらなる適正化の方向で検討していくべき」との見解を示した。同様の意見は複数の委員からも挙げた。

●院内調剤との比較を求める声も

猪口雄二委員(全日本病院協会会長)は、薬局調剤単独で議論するのではなく、院内調剤との比較を踏まえた検討が必要だと主張し、資料の提示を求めた。これに対し、有澤委員は、医科と調剤では報酬体系が異なるため「単純に比較できるものではない」と述べ、こうした点も踏まえた議論の必要性を訴えた。

また、日医の今村聡副会長は調剤業務のうち機器で代替できるものについては点数を分けるべきだと述べた。この考え方については幸野庄司委員(健保連理事)も支持した。

(令和元年9月27日)

日医インターネットニュースは、日本医師会のホームページからご覧になれます(毎週火・金更新)。

日本医師会 (<http://www.med.or.jp/>) >メンバーズ>日医インターネットニュース

メンバーズルームへのアクセス方法

◆ユーザ ID: 会員 ID (日医刊行物送付番号) の10桁の数字 (半角)

◆パスワード: 生年月日の「西暦の2桁, 月2桁, 日2桁」の6桁の数字 (半角)

追 悼 の こ と ば

都城市北諸県郡医師会
森^{もり}善^{よし}治^{はる}先生
(昭和6年10月17日生 89歳)

弔 辞

本日ここに、今は亡き森善治先生のご葬儀が執り行われるにあたり、都城市北諸県郡医師会を代表いたしまして、謹んで先生のご霊前に哀悼の意を表し、お別れの言葉を申し上げます。



先生は、平成23年6月に自院を閉院されるまで、当地域の医療に第一線でご活躍をされてこられました。最近のご自宅にて療養されておりましたが、先月26日に体調が悪化し、今月7日からは都城市郡医師会病院にご入院されたとお聞きし、私ども会員一同、一日も早いご回復を念じておりました。

しかし、去る8月13日の午前零時28分に、医師会病院スタッフの懸命な治療、奥様、ご家族の手厚い看護にもかかわらず、先生がご逝去されたとの突然の訃報を受け、痛恨の念に絶えず残念で仕方ありません。先生急逝の知らせは、程なく全会員に伝えられ、会員一同、深い悲しみに包まれているところでございます。

ましてや、最愛なるご主人様を亡くされた奥様のお悲しみは、察するに余りあり、ご遺族の皆様方の悲嘆は、如何ばかりかと心中お察し申し上げます。私ども医師会員一同、心より哀悼の意を表する次第でございます。

先生は、昭和6年10月17日、二人兄弟の長男として、地元都城市でお生まれになられまし

た。長じて医学の道を志し、昭和31年に九州大学医学部をご卒業されました。大学病院での実地修練を終え、昭和32年5月に九州大学医学部第一外科に入局され、外科医としてのスタートをきられました。その後、昭和39年8月には若くして山口赤十字病院第二外科部長を拝命されておられます。その間外科学の研鑽を積まれ、昭和40年には医学博士の学位も取得されました。昭和42年4月に、地域医療に貢献されるべく、都城市甲斐元町に「森外科医院」を開業されました。以来、開業医として永きにわたり、地域住民の医療、保健、福祉の向上に貢献をされてこられました。先生は、私ども医師会活動におきましても、多忙な診療の傍ら、学校医をはじめ、医師会の委員、役員をお引き受けいただきました。

都城市北諸県郡医師会の労務・福祉委員、広報委員として多くの助言をいただきました。昭和59年からは、選挙管理委員会の委員、副委員長としてもご尽力いただきました。昭和61年からは宮崎県医師会外科医会の監事をお勤めになり、昭和63年からは、評議員として学術的面からもご指導いただきました。

更に、昭和57年から、看護専門学校運営委員会の役員として、看護師の養成にも積極的に取り組まれ、昭和48年から23年間、都城看護専門学校の講師として、看護師の育成並びに看護専門学校の発展に多大なるご貢献、ご尽力をいただきました。

更に、都城市立中郷中学校の学校医をはじめ、都城聖ドミニコ学園高等学校の学校医、都城市立今町小学校の学校医を永きにわたり務められ、生徒の健康管理、保健衛生に精力的に取

り組まれました。昭和57年から21年間、都城市の嘱託医として市職員の健康管理にもご尽力いただきました。

これらのご功績に対し、学校保健功勞として、平成5年に都城市教育長表彰、平成17年に宮崎県教育長表彰を、公衆衛生功勞として、平成20年に宮崎県知事表彰を受けられました。一方、診療を離れると先生は多趣味で、読書、写真、スポーツ観戦などを楽しまれていたと伺っております。

先生は、お子様が二人おられますが、お二人とも医師としてご活躍中とお聞きしております。立派に先生のご遺志を継いで我が国の最新

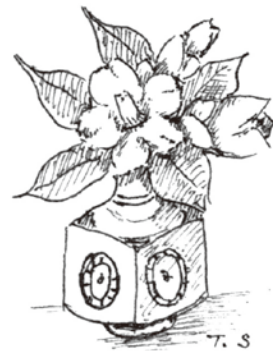
医療に取り組みおられますので、先生もさぞかしご安心のことと思います。

先生、これからは、遥か彼方より、お子様のご活躍とご家族の安泰、ご繁栄、医師会の発展を末永く見守りください。

最後に、先生がこれまで地域医療に捧げられましたご功績に対し、深い尊敬と感謝の念を表し、先生のご冥福を心よりお祈り申し上げ、お別れの言葉といたします。

令和元年8月15日

一般社団法人 都城市北諸県郡医師会
会長 田口 利文



追 悼 の こ と ば

児湯医師会

高橋政見先生

(昭和24年1月27日生 70歳)

弔 辞

高橋政見先生

卒然と逝かれたあなたに、私はただ茫然としています。

衝撃と悲しみに措辞と
とのわず、意を尽くせませ
んが、児湯医師会員を
代表して、友人の一人として、お別れの言葉を
述べさせていただきます。

あなたは昨年9月StageIVの膝ぞう痛を告知
されました。私はそんなこととは露も知らず、
家業は娘さんに任せ、マルチな才能の君な
れば、テニスや囲碁あるいは読書三昧や旅行な
どなど優雅で悠々自適の生活を送っているだろ
うと、なかば羨ましく思っていました。

ならば次期の医師会長を押し付けようと、つ
い2か月前の6月に電話したところ、かくかく
しかじか今は闘病生活の旨を、比較的元気な声
で話してくれました。

まだ大丈夫だろうとお見舞いも行かずまま、
8月14日、あなたはとうとう去って逝きまし
た。70歳、若すぎましたよ。

高橋政見先生

あなたの70年の歴史を少し振り返ってみま
す。もし間違いがあれば「永友君、そこ違う」
と声をかけてください。

先生は、昭和24年1月(丑年)福岡県で生
まれました。後に団塊の世代と呼ばれる世代で
す。君は丑年に妙に愛着がありました。やぶ会



の中でも先輩後輩と「うし年会」なるものを作
って楽しくお酒を飲んでいました。

昭和44年九大医学部に合格、この年は東大
紛争で東大入試が中止された年です。九大医学
部は全国最難関の学部の一つでした。だから君
は秀才中の秀才、つまり天才ということになり
ます。

昭和50年九大卒業。九大耳鼻科、国立九州
がんセンター勤務。昭和52年、当時の森満教
授、松元助教授と共に宮医大耳鼻科教室の創設
の中心メンバーとなります。

あの頃は医者も少なく多忙でしたが、まだど
こかのんびりとしていましたね。耳鼻科と泌尿
器科が7階の同じナースステーションというこ
ともあり、あなたとはよく世間話に花を咲かせ
ました。

医学の話はあまりなかったかな。医局ではよ
く囲碁を打ちましたね。君の連戦連勝で、いつ
か仇討ちをと思っていたのに。結局は君の勝ち
逃げとなりました。

昭和56年8月、高鍋町に高橋耳鼻咽喉科を
開設しました。当時の児湯西都地区は耳鼻科不
毛地帯でした。しかも優秀な青年医師の到来
で、いつも患者さんの行列ができ、君は朝早く
から夜遅くまで診療に追われる毎日を送って
いました。

そんな中、平成14年4月、宮崎県医師会理
事および宮崎県医師国保組合常務理事に選出さ
れました。この時、九大先輩の秦会長に出会っ
たのがあなたの人生のターニングポイントにな
りましたね。一銭にもならないのに、これほど
一生懸命、これほどひたむきに、これほど人間
性豊かにするののかと思うぐらい、理事職に没頭
しました。

周りから見るとあなたは変わりました。水を
得た魚のように生き生きと、世界観もグリーンと
広がり、ひと回り大きく成長しました、よね。

私はあなたとは小さなことから世界情勢まで
よく議論しました。あなたは随分と強情でし
た。でも私はあなたのすぐれた叡智と並外れて
量の多い知識をいつもリスペクトしていまし
た。ほかに論理的な思考、冷静沈着な判断力、
デジタルに詳しすぎることなどもです。アナロ
グOnlyで優柔不断な私は見習うことばかりで
した。

もう一つ誉めることがありました。「はて何
だろう」と思っているでしょう。

そうそれはあなたが、同じく九大卒の裕子夫
人と一緒に築き上げたファミリーです。数年前
東京の息子さんが病気になったとき、君はまる
でお百度参りをするかのように宮崎・東京を何
度となく往復していました。この時私たちは、
君の身体も精神も壊れてしまうのではないかと

心配していました。でも子どもさんが全快する
と元気を取り戻し、嬉々として携帯でその経過
をこと細かく自慢げに説明してくれました。
父・高橋政見の姿を見る象徴的なシーンでした。

高橋政見先生

ああ、やはりとりとめないお別れの言葉とな
ったことをお許してください。

明日から淋しくなります。日はめぐり、月は
かわっても、悲しみと淋しさは薄れることはあ
りません。

たくさんの思い出をありがとう。

別れの時が来ました。

さようなら。

令和元年 8月16日

児湯医師会

会長 永友 和之



あなたできますか？(解答)

1	2	3	4	5	6	7	8	9
c	e	e	c	a	d	a	c	e

医師国保組合だより

～保健事業のご案内～

医師国保組合では、下記の保健事業を実施しております。それぞれの実施期間および接種期間は令和2年3月末日までです。ぜひご利用ください。

1 健康診断

対 象 者	次のいずれかに該当する被保険者の方々です。 ①組合員、高齢組合員並びにその配偶者 ②ご家族のうち、本年度中に満40歳になる方～74歳の方																
実施機関	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域の健診機関並びに医療機関 ※自院で実施されても請求できますので「健康診断個人票」により申請してください。 ・宮崎市郡医師会成人病検診センターにて日曜日に集団健診を実施しています。予約は当組合にお電話ください。 ※子宮頸がん検診および大腸内視鏡検査は平日のみです。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>集団健診実施日</th> <th>胃部内視鏡検査*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年</td> <td>10月20日（第3日曜日）</td> <td>定員に達しました</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">令和2年</td> <td>1月19日（第3日曜日）</td> <td>定員に達しました</td> </tr> <tr> <td>2月2日（第1日曜日）</td> <td>定員に達しました</td> </tr> <tr> <td>2月16日（第3日曜日）</td> <td>予約受付中</td> </tr> <tr> <td>3月1日（第1日曜日）</td> <td>予約受付中</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">（令和元年9月11日現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ※日曜日の胃部内視鏡検査について（令和元年度より実施） ・実施人数：1日5名まで（人数や検査状況によりますが、午前中には終了します） ・申込受付は先着順です。お申込みはお早目をお願いします。 		年	集団健診実施日	胃部内視鏡検査*	令和元年	10月20日（第3日曜日）	定員に達しました	令和2年	1月19日（第3日曜日）	定員に達しました	2月2日（第1日曜日）	定員に達しました	2月16日（第3日曜日）	予約受付中	3月1日（第1日曜日）	予約受付中
年	集団健診実施日	胃部内視鏡検査*															
令和元年	10月20日（第3日曜日）	定員に達しました															
令和2年	1月19日（第3日曜日）	定員に達しました															
	2月2日（第1日曜日）	定員に達しました															
	2月16日（第3日曜日）	予約受付中															
	3月1日（第1日曜日）	予約受付中															
検査項目	血液生化学検査、肝機能検査、血糖検査、尿検査、心電図検査、貧血検査、胸部X線検査、便潜血検査、腹部超音波検査他、詳細は「健康診断個人票」にてご確認ください。																

2 胃・大腸内視鏡検査の補助

対 象 者	次のいずれかに該当する被保険者の方々です（健康診断対象者と同様）。 ①組合員、高齢組合員並びにその配偶者 ②ご家族のうち、本年度中に満40歳になる方～74歳の方
検査内容・補助金額	①胃内視鏡検査 15,280円 ②大腸内視鏡検査 21,600円 ※それぞれ1人1回、上記金額を上限として実費を補助します。
請求方法	支給申請書により、組合に申請してください。

3 脳ドック等の補助

対 象 者	被保険者全員（組合員とその世帯に属する方）並びに高齢組合員
検査内容・補助金額	頭部MRI、頭部MRA、頭部CT等 20,000円 ※1人1回、上記金額を上限として実費を補助します。
請求方法	支給申請書により、組合に申請してください。

4 肺炎球菌ワクチン接種補助

対 象 者	被保険者全員（組合員とその世帯に属する方）並びに高齢組合員
補助金額	1人5,000円 ※支払額が補助額を超えた場合の差額は自己負担となります。
請求方法	支給申請書により、組合に申請してください。

5 インフルエンザワクチン接種補助

対 象 者	被保険者全員（組合員とその世帯に属する方）並びに高齢組合員
補助金額	1人1回 2,000円（高齢組合員は1,000円）
請求方法	支給申請書により，組合に申請してください。

6 低線量ヘリカルCT肺がん検診

対 象 者	被保険者全員（組合員とその世帯に属する方）並びに高齢組合員
実施機関	組合にて委託している県内31医療機関（令和元年9月末現在） ①宮崎 (医) 敬愛会稲倉医院, (医) 将優会クリニックうしたに, (社会医) 同心会古賀駅前クリニック健診センター, (社会医) 耕和会迫田病院, (社会医) 善仁会市民の森病院総合健診センター, (医) 清涼会竹迫医院, 天満橋中央クリニック, (医) 春光会なかしま外科・内科, (一財) 弘潤会野崎病院, (医) 薩典会橋口医院, (一社) 藤元メディカルシステム 藤元中央病院附属総合健診センター, 宮崎県健康づくり協会（水曜か木曜の午後）, (医) 陽明会増田病院, (医) 児玉胃腸科外科, (医) 社団順養会海老原病院, (医) 慶明会けいめい記念病院 ②都城 (医) 啓仁会城南病院, (医) 清陵会隅病院 ③延岡 (医) 社団嘉祥会岡村病院, (医) 健寿会黒木病院 ④日向 (社会医) 泉和会千代田病院, (医) ふくろう会森迫胃腸科内科 ⑤児湯 (医) 宏仁会海老原総合病院 ⑥西都 (医) 社団大和会大塚病院 ⑦西諸 (医) 養気会池井病院, (医) けんゆう会園田病院, よしむら循環器内科クリニック, (医) 連理会和田クリニック, (医) えびのセントロクリニック, (医) 武雄会えびの第一クリニック, (医) 豊寿会川井田医院
申込・ 受診方法	①医療機関へ受診の予約をしてください。 ②検診当日は、 <u>受診券兼請求書を医療機関へご持参ください。</u> ※自己負担はございません。

7 歯科健康診査

対 象 者	被保険者全員（組合員とその世帯に属する方）並びに高齢組合員
実施機関	宮崎県歯科医師会の会員である歯科医院
健診内容	* AまたはBコースをお選びいただけます（健診のみ実施も可）。 Aコース 歯科健康診査＋歯石除去・歯のクリーニング Bコース 歯科健康診査＋歯石除去・歯のクリーニング＋フッ素塗布 ※歯科健診の項目…歯の状況，歯周病，補綴の状況，顎関節，アфта，口腔粘膜疾患等 ※歯石除去は保険診療の歯石除去とは内容が異なります。
申込・ 受診方法	①申込書に記入の上，組合宛にファックスしてください。無料券，歯科健康診査票（3枚複写），質問票，結果票を人数分送付します。 ②歯科医院へ受診の予約をしてください。 * <u>宮崎県歯科医師会の会員であることを必ずご確認ください。</u> ③健診当日は，無料券，歯科健康診査票（3枚複写），質問票，結果票，被保険者証を歯科医院へご持参ください。 ※自己負担はございません

当組合のウェブサイトでも申請書はダウンロードできます。
<http://www.miyazaki.med.or.jp/kokuho/>

（問合せ先）宮崎県医師国民健康保険組合
 〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL：0985-22-6588 FAX：0985-27-6550



令和元年8月6日(火) 第8回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 令和元年度医療機関経営セミナーの開催について

医療経営に係る税制・税務の理解を深めることを目的とする研修会で、日本医師会の要請に応じ、今年度も県医師協同組合を主体に開催することが承認された。

2. 後援・共催名義等使用許可について

①9/7(土) (都城市北諸県郡医師会館)「第27回都城緩和ケア研究会」名義後援のお願いについて

→「アドバンス・ケア・プランニング(人生会議)～心に耳をすませて～」をテーマに開催される研究会で、名義後援を行うことが承認された。

②11/1(金) (宮崎市民文化ホール) 第22回宮崎県ふれあい文化のつどいの開催について

→地域と交流の場を設け、障がいのある方への理解を深めると共にノーモラライゼーションの推進を目的とする会で、名義後援を行うことが承認された。

3. 本会外の役員等の推薦について

①宮崎地方労働審議会委員(第10期)の就任承諾について

→宮崎労働局長の諮問に応じ、労働関係法令の施行や公共職業安定所の業務に関する重要事項を調査・協議する審議会で、引き続き佐々木(幸)常任理事を推薦することが承認された。

②宮崎県国民保護協議会委員および幹事の推薦について

→「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」に基づき、国民保護計画等について審議するために設置される協議会で、任期満了に伴う推薦依頼があり、引き続き委員に河野会長、幹事に小牧常任理事を推薦することが承認された。

③宮崎県防災会議の委員および幹事の推薦等について

→「災害対策基本法」に基づき、本県における総合的な防災行政の推進を図るために設置される会議で、引き続き委員に河野会長、幹事に小牧常任理事を推薦することが承認された。

④「宮崎県地域医療対策協議会」の委員就任について

→地域医療提供体制の整備と充実を図ることを目的とする協議会で、医療法の一部改正に伴い、現在、委員に就任している河野会長に加え、医師確保担当の金丸常任理事、女性医師担当の荒木常任理事を推薦することが承認された。

4. 8/22(木) (JA-AZM) 九州厚生局および宮崎県による社会保険医療担当者の個別指導等の実施に係る立会について

4 医療機関を対象とする個別指導で、佐々木常任理事を立会人として派遣することが承認された。

5. 10/1(火) (宮観ホテル) 宮崎大学と宮崎県医師会との意見交換会開催について

本県の地域医療に関する諸問題について

意見交換する懇談会で、学長をはじめとする大学関係者、郡市医師会長、専門分科医会長、県医師会代議員等に案内することおよび名称を変更することが承認された。

6. 令和2年第120回九州医師会医学会分科会の追加について

県泌尿器科医会の蓑田会長の申出を受け、7/30の九医学準備委員会で決定した9つの分科会に加え、泌尿器科学会を開催する方向で調整することが承認された。

7. 8/28(水)・29(木)第17回情報公開・個人情報保護審査会等委員交流フォーラムの開催について

本会の推薦により宮崎県個人情報保護審査会の委員を務める荒木常任理事が、行政管理研究センターが主催するフォーラムに参加することが承認された。

8. 10/19(土)日本医師会女性医師支援センター事業九州ブロック別会議の開催について

日本医師会女性医師支援センター事業の一環として開催されるブロック会議で、荒木常任理事と金丸常任理事が出席することが承認された。

9. 業務委託について

①地域医療構想の進め方等に係る研修会事業に関する業務の委託契約について

→地域医療構想への理解を深め調整会議等の活性化を図ることを目的に研修会等を開催する事業で、契約を締結することが承認された。

10. 令和元年度地域における薬剤師・薬局の機能強化および調査・検討事業の実施について

調剤薬局と大学病院薬剤部が連携し、お薬整理用バッグを活用しながら切れ目のない薬学管理と患者支援を行う事業に対する協力依頼であるが、かかりつけ医に対する情報提供等の在り方を確認した上

で、再検討することとなった。

11. 9/25(水) (日医) 令和元年度都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会の開催について

小児の在宅医療提供体制の整備や学校等における医療的ケアの実施に関して、国や医師会の取組みを情報共有すると共に諸問題を協議するために開催される連絡協議会で、高村常任理事が出席することが承認された。また、各郡市医師会の担当理事、県小児科医会および県医師会在宅医療協議会並びに県障害福祉課の担当者テレビ会議への受講を案内することが承認された。

(報告事項)

1. 週間報告について

2. 7月末日現在の会員数について

3. 7/27(土)・28(日) (群馬) 全国有床診療所連絡協議会常任委員会・役員会・総会・講演会について

4. 7/30(火) (宮大医学部) 県がん診療連携協議会について

5. 8/1(木) (県庁) 県地方独立行政法人評価委員会について

6. 8/3(土) (大分) 九医連常任委員会について

7. 8/5(月) (県庁) 県総合計画審議会および県地方創生推進懇話会について

8. 7/26(金) (県庁) 県自殺対策推進協議会について

9. 8/2(金) (日医) 日医公衆衛生委員会について

10. 7/30(火) (九州厚生局宮崎事務所) 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会について

11. 7/30(火) (県医) 九医学準備委員会について

12. 7/27(土) (宮城) 男女共同参画フォーラムについて

13. 8/1(木) (パリの朝市) 宮崎の医療を考える会 (若手記者と広報委員会との懇談会) について

14. 8/6(火) (県医) 治験審査委員会について
15. 7/25(木) (JA-AZM) 社会保険医療担当者の新規個別指導について
16. 7/29(月) (宮大医学部) 宮大医学部カリキュラム委員会について
17. 7/31(水) (宮大医学部) 専門研修シーリングに関する要望について
18. 7/25(木) (日医) マスギャザリング災害対策セミナーについて
19. 7/27(土)・28(日) (広島) 中四九地区医師会看護学校協議会について
20. 7/24(水) (日医) 日医小児在宅ケア検討委員会について
21. 8/1(木) (県医) 小児在宅医療についての打合せ会について
22. 8/3(土)・4(日) (大分) 第63回九州ブロック学校保健・学校医大会関連行事について
医師連盟関係

(議決事項)

1. 9/17(火) (日医) 日本医師連盟執行委員会の開催について
都道府県医師会会長協議会および自見はなこさんを励ます会と同日開催される執行委員会で、河野委員長と吉田常任執行委員が出席することが承認された。
2. 9/1(日) (宮観ホテル) 第3回参議院議員松下新平政経セミナーのご案内について
宮崎県出身で落語芸術協議会理事の桂歌春師匠を講師に招き「心のビタミン・笑いの力～落語一席～」と題し開催される政経セミナーで協力することが承認された。
3. 9/7(土) (メディキット県民文化センター) 自由民主党宮崎県政経セミナー2019セミナー券の販売協力について
自民党政務調査会長の岸田文雄氏と国際政治学者の三浦瑠麗氏を講師に招き開催する政経セミナーで協力することが承認された。
4. 9/17(火) (東京) 自見はなこさんを励ます

会について

参議院厚生労働委員会理事、自民党厚生労働部会副部長等を歴任する自見はなこ参議院議員の国政での取組みを報告する会で協力することが承認された。

(報告事項)

1. 7/26(金) (宮観ホテル) 自民党県連団・県に対する要望ヒアリングについて

令和元年8月20日(火) 第9回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 会費減免申請について

高齢による会費減免1名(日医のみ)が承認された。

2. 後援・共催名義等使用許可について

①11/2(土) (宮崎市民プラザ) 第11回宮崎循環器市民講座の名義後援について
→「元気で楽しく過ごすための健康管理」をテーマに開催される市民公開講座で、名義後援を行うことが承認された。

②11/4(月) (都城市ウェルネス交流プラザ) 日本肝臓学会肝がん撲滅運動市民公開講座への後援のお願いについて
→ウイルス性肝炎および肝がんを撲滅するための活動の一環として、一般市民、肝臓病の患者さんおよびご家族を対象に開催される公開講座で、名義後援を行うことが承認された。

3. 本会外の役員等の推薦について

①宮崎県国民保護協議会の幹事と宮崎県防災会議の幹事について
→8/6(火)の常任理事協議会で協議された幹事について再検討したところ、県国民保護協議会は武力攻撃やテロ等も深く関与しており、また県防災会議は災害が深く関与することから、いずれも小牧常任理事に替わり

災害担当の佐々木(幸)常任理事を推薦することが承認された。

4. 9/12(木) (JA-AZM) 九州厚生局および宮崎県による社会保険医療担当者の集団的個別指導等の実施に係る立会について

44医療機関を対象とする講義形式の集団的個別指導で、石川常任理事を立会人として派遣することが承認された。

5. 9/26(木) (日医) 令和元年度日本医師会 医業の第三者承継フォーラムの開催について

地域における医業の承継の在り方について、都道府県医師会への情報提供とあるべき体制を協議するフォーラムで、小牧常任理事とTV会議で石川常任理事が参加することが承認された。

6. 令和元年度公衆衛生事業功労者表彰(厚生労働大臣表彰) 候補者の推薦について

健康増進, 疾病予防, 生活衛生, 衛生教育等の諸事業における功績が顕著な方に贈られる表彰で, 年齢および功績等を考慮し4名を推薦することが承認された。

7. 業務委託について

①救急医療施設医師等研修事業の業務委託契約について

→医師の救急医療に対する学識と技能向上を図ることを目的に, ICLS指導者養成ワークショップおよびACLS研修会等を開催する事業で, 委託契約を締結することが承認された。

8. 令和元年度地域における薬剤師・薬局の機能強化および調査・検討事業の実施について【再】

大学病院に入院する患者に対し, おくすり整理用バッグを活用しながら切れ目のない薬学的管理と情報共有等を行うモデル事業で, かかりつけ医に対する情報提供の在り方と位置付けを明確化した上で, 周知活動に協力することが承認されると共に事業の推移を注視することとなった。

9. 10/10(木) (日医) 第41回産業保健活動推進全国会議の開催について

産業保健活動の在り方について検討することを目的に開催される全国会議で, 佐々木(幸)常任理事の参加と県内4か所の地域産業保健センターに案内することが承認された。

(報告事項)

1. 週間報告について

2. 8/7(水) (支払基金) 支払基金幹事会について

3. 8/9(金) (鹿児島) 九州医師会連合会監査会について

4. 8/17(土) (県医) 県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会について

5. 8/10(土)・11(日) (宮大医学部附属病院) 県災害医療コーディネート研修会について

6. 8/17(土) (JA-AZM) 学校医部会総会・医学会について

7. 8/9(金) (県医) 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会について

医師連盟関係

(議決事項)

1. 9/7(土) (神宮会館) 自民党宮崎県第一選挙区支部総会開催について

当日は県医師会医学会で河野会長の出席が叶わないことから, 参加を希望する役員は事務局に申し出ることとなった。

2. 9/23(月・祝日) (シーガイア) 「河野しゅんじ県政報告会」のご案内について

「明日の宮崎を語るー人口減少時代における持続可能な宮崎の土台づくりー」をテーマに開催される県政報告会で, 協力することが承認されると共に参加を希望する役員は事務局に申し出ることとなった。

3. 11/17(日) (メインホテル) 衆議院議員古川禎久第12回特別セミナーについて

「山岡鉄舟と西郷隆盛」をテーマに, 臨濟宗国泰寺派 全生庵の平井正修住職を講

師に招き開催されるセミナーで、協力することが承認された。

令和元年8月27日(火) 第6回全理事協議会

医師会関係 (議決事項)

1. 一次脳卒中センターについて

脳卒中・循環器病対策基本法に伴う12医療機関の「一次脳卒中センター」の指定に対して、県医師会の協力を求めるもので、各医療機関の診療体制等について再確認することとなった。

2. 後援・共催名義等使用許可について

①11/13(水) (宮日会館大ホール) 過労死等防止対策推進シンポジウムの後援名義使用承認申請について

→11月の過労死等防止啓発月間に合わせ、健康で充実して働き続けることができる社会の実現を目指し開催されるシンポジウムで、名義後援を行うことが承認された。

②12/8(日) (高原町総合保健福祉センター) 第25回宮崎県理学療法学会の名義後援について

→「令和元年！～自助・互助・共助・公助で備える未来へ～」をテーマに開催される学会で、名義後援を行うことが承認された。

3. 本会外の役員等の推薦について

①宮崎県高齢者虐待防止連絡会議における委員の推薦について

→高齢者の虐待防止策を総合的に推進することを目的に設置される連絡協議会で、任期満了に伴う委員の推薦依頼があり、引き続き介護保険担当の石川常任理事を推薦することが承認された。

4. 審査委員の推薦について

現審査委員1名の辞任に伴う推薦依頼で、推薦母体の県東洋医会に確認の結果、新たに宮崎市郡医師会の玉置昇先生を推薦する方向で調整することが承認された。

5. 9/19(木) (JA-AZM) 九州厚生局および宮崎県による社会保険医療担当者の個別指導の実施に係る立会いについて

4医療機関を対象にする個別指導で、赤須理事を立会人として派遣することが承認された。

6. 10/5(土) (佐賀市) 九州医師会連合会第380回常任委員会および令和元年度第1回各種協議会の開催について

各種協議会と併せ開催される常任委員会で、河野会長の出席と役員で議題提出を希望する場合には事務局に申し出ることが承認された。

7. 九州医師会連合会令和元年度第1回各種協議会の提案事項に対する回答について

九州各県医師会から出された提案事項に対する回答依頼で、地域医療は金丸常任理事、医療保険は小牧常任理事、介護保険は石川常任理事が中心となって取りまとめを行い、期日までに回答することが承認された。

8. 10/15(火) (県医師会館) 令和元年度第2回各都市医師会長協議会の開催について

令和元年度、第2回目の各都市医師会長協議会で、9/17(火) (日医) の都道府県医師会長協議会および日本医師連盟執行委員会の報告を中心に、10/15(火)に開催することが承認された。

9. 10/27(日) (西都市) 令和元年度宮崎県高等学校総合体育大会男子第72回・女子第34回宮崎県高等学校駅伝競走大会開催に伴う医師および看護師の派遣について

西都市公認マラソンコースで開催される高校生の県大会で、開催地の西都市西児湯医師会に人選をお願いすることが承認

された。

10. 11/10(日) (西都市) 令和元年度宮崎県中学校駅伝競走大会開催に伴う医師および看護師の派遣について

西都市公認マラソンコースで開催される中学生の県大会で、開催地の西都市西児湯医師会に人選をお願いすることが承認された。

11. 9/19(木) (日医) 令和元年度都道府県医師会情報システム担当理事連絡協議会開催について

主にORCAプロジェクトの推進体制、医師資格証普及推進プロジェクト、次世代医療基盤法事業の検討状況等を報告する協議会で、嶋本理事の出席とTV会議で荒木常任理事が参加することが承認された。

12. 9・10月の行事予定について

9月の追加行事の確認が行われた。

(報告事項)

1. 8/26(月) (九州厚生局宮崎事務所) 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会について
2. 8/21(水) (県医) 広報委員会について
3. 8/22(木) (県医) 保育事業養成講座について
4. 8/25(日) (JA-AZM) 宮崎から医師を指そう!フォーラムについて
5. 8/23(金) (県医) 地域医療構想に関する研修会～療養病床の転換の選択肢としての介護医療院について～
6. 8/25(日) (県医) 地域包括診療加算・地域

包括診療料に係るかかりつけ医研修会について

7. 8/27(火) (宮大医学部) 宮大医学部医の倫理委員会について
8. 7/25(木) (日医) 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会について
9. 7/6(土) (県医) 労災部会総会および県外科医会・県整形外科医会・労災部会合同学会について
10. 7/10(水) (県医) 県有床診療所協議会役員会について
11. 8/1(木) (県医) 労災部会自賠委員会および損害保険医療協議会について
12. 8/17(土) (県医) 産業医研修会(前期)について
13. 8/22(木) (JA-AZM) 社会保険医療担当者の個別指導について
14. 8/19(月) (県医) 医学会誌編集委員会について
15. 7/18(木) (東京) 日医医師会将来ビジョン委員会AIに関する勉強会について
16. 8/1(木) (JA-AZM) 社会保険医療担当者の個別指導および新規個別指導について
17. 8/24(土) (日医) 日医医師会将来ビジョン委員会について

医師協同組合理事・運営委員合同協議会
(報告事項)

1. 8/27(火) (ホテルマリックス) 医協理事会について

お知らせ

クールビズについて

県医師会では、地球温暖化防止に向け、令和元年5月1日より同年10月31日までの間、県医師会館の冷房設定温度を上げ、常識的な判断による夏の軽装(クールビズ)の実践に取り組みます。

会議等の場合でも軽装(ノーネクタイ・半袖等)で結構です。地球温暖化防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

県 医 の 動 き

(9月)

2	県周産期医療協議会（嶋本理事） 県立病院事業評価委員会（会長）		
3	治験審査委員会（荒木常任理事他） 第10回常任理事協議会（会長他）	19	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会（石川常任理事） 社会保険医療担当者の個別指導（赤須理事） （日医）都道府県医師会情報システム担当理事連絡協議会（嶋本理事） 都道府県医師会情報システム担当理事連絡協議会（日医TV会議）（荒木常任理事） （日医）日医産業保健委員会 （佐々木常任理事）
4	宮大医学部5年生未来の医療を語る全員交流会（会長他）		
5	医家芸術展出展者との意見交換会（会長他） 在宅医療研修会企画小委員会（石川常任理事）	20	広報委員会（荒木常任理事他） （日医）日医医療秘書認定試験委員会 （池井常任理事）
6	自殺対策うつ病研修会（TV会議） （荒木常任理事） （日医）日医公衆衛生委員会（吉田常任理事）	21	（岐阜）全国医師国保組合連合会全体協議会 （高村常任理事） 保育支援事業全体顔合わせ会（荒木常任理事）
7	県医師会医学会（会長他） 産業医研修会（前期）（佐々木常任理事） （岡山）全国医師会医療秘書学院連絡協議会会計監査・試験・常任委員会・総会 （池井常任理事） （大分）全国国保組合協会九州支部会計監査会（秦理事長） （大分）全国国保組合協会九州支部総会・役職員研修会（秦理事長）	22 23	医療メディエーター研修会（基礎編） （小牧常任理事）
7 8	（三重）全国医師会共同利用施設総会 （山村副会長）	24	医協理事会（河野理事長他） 第7回全理事協議会（会長他） 医協理事・運営委員合同協議会（河野理事長他） （東京）地域医療構想における具体的な整理に関する説明会（金丸常任理事）
9	県糖尿病対策推進会議幹事会（会長他） 妊婦健診等に関する協議会（濱田副会長他）	25	健康スポーツ医学委員会（濱田副会長他） （日医）都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会（高村常任理事） 都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会（日医TV会議） （日医）日医小児在宅ケア検討委員会 （高村常任理事） 労災診療指導委員会（川野理事）
10	第11回常任理事協議会（会長他）		
11	広報委員会（荒木常任理事他） 支払基金幹事会（会長） 保育サポート会員スキルアップ研修会・交流会（荒木常任理事）		（日医）医業の第三者承継フォーラム （小牧常任理事） 医業の第三者承継フォーラム（日医TV会議） （石川常任理事）
12	県産婦人科医会常任理事会（嶋本理事） 社会保険医療担当者の集団的個別指導 （石川常任理事）	26	医師国保組合理事会（秦理事長他） 県医療事故調査支援団体連絡協議会・県医医療事故調査支援委員会合同会議（会長他） 胃内視鏡検診二重読影体制に係る打合せ （金丸常任理事）
13	土曜会（報道機関支局長の会）との意見交換会（会長他）		
14	園医部会総会・研修会（TV会議）（会長他） 県産婦人科医会秋期総会（嶋本理事）	27	県准看護師試験問題調整委員会 （立元常任理事） 三師会懇談会（河野委員長他）
17	子育て支援フォーラムに関する打合せ会 （濱田副会長他） （日医）都道府県医師会長協議会（会長） （日医）日医連執行委員会（河野委員長他） （東京）参議院議員自見はなこさんを励ます会（吉田常任執行委員）	28 29	県有床診療所協議会総会・講演会（会長他） 産業医研修会（実地）（園田理事） （日医）都道府県災害医療コーディネーター研修（赤須理事）
18	県産婦人科医会医療保険委員会（嶋本理事）	30	健康教育委員会（濱田副会長他） 県経済団体協議会知事との意見交換会（会長）

ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

令和元年9月5日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク（求人・求職等の情報提供）を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申し込み、お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しておりますのでご覧ください。

1. 求職者登録数 7人

1) 男性医師求職登録数 7人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	5	3	2
麻酔科	1	0	1
老年健	1	1	0

2) 女性医師求職登録数 0人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
	0	0	0

2. 斡旋成立件数 73人 (人)

	男性医師	女性医師	合計
令和元年度	2	1	3
平成16年度から累計	52	21	73

3. 求人登録 97件 358人 (人)

募集診療科目	求人数	常勤	非常勤	募集診療科目	求人数	常勤	非常勤
内科	104	80	24	消化器外科	4	2	2
外科	30	24	6	乳腺外科	3	3	0
整形外科	30	24	6	健診	8	5	3
精神科	14	13	1	泌尿器科	4	2	2
脳神経外科	12	8	4	産婦人科	1	1	0
循環器科	11	8	3	検診	3	1	2
消化器内科	16	13	3	皮膚科	5	2	3
麻酔科	16	12	4	婦人科	2	2	0
眼科	10	8	2	呼吸器外科	4	3	1
放射線科	12	11	1	人工透析	7	5	2
小児科	4	2	2	リウマチ科	1	1	0
呼吸器科	3	3	0	臨床病理科	1	1	0
在宅診療	2	2	0	形成外科	2	1	1
総合診療科・内科	5	4	1	診療科目不問	3	3	0
神経内科	8	6	2	緩和ケア	1	1	0
呼吸器内科	10	9	1	内分泌糖尿病内科	2	2	0
リハビリテーション科	4	4	0	その他	7	6	1
救命救急科	9	9	0	合計	358	281	77

求 人 登 録 者 (公 開)

※求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、
無料職業紹介所（ドクターバンク）へお申し込み下さい。

※下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
160011	赤十字センター	宮崎市	検診	3	常勤・非常勤
160013	医)三晴会 金丸脳神経外科病院	宮崎市	脳外,整,放,麻,内	9	常勤・非常勤
160017	医)プレストピアプレストピア宮崎病院	宮崎市	乳外,放,麻	3	常勤
160020	財)弘潤会 野崎病院	宮崎市	精,内	2	常勤
160031	社医)同心会 古賀総合病院	宮崎市	呼内,神内,総診,呼外,病理, 乳外,整,麻,代内	9	常勤
160033	医)如月会 若草病院	宮崎市	精	1	常勤
170046	医)社団善仁会 市民の森病院	宮崎市	消内,内分泌内,呼内,リウ, 神内,健診	9	常勤・非常勤
170048	医)慶明会 けいめい記念病院	国富町	内,放	2	常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮崎市	内,神内,整,消内,腫内	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮崎市	消内,呼内,総診	6	常勤
190094	医)耕和会 迫田病院	宮崎市	内,外	2	常勤
190095	医)慶明会 宮崎中央眼科病院	宮崎市	眼	1	常勤
200104	医)社団善仁会 宮崎善仁会病院	宮崎市	内,外,救急,呼外,婦人,整,麻	12	常勤
200105	医)誠友会 南部病院	宮崎市	外,内,放	3	常勤
210110	医)幸秀会 大江整形外科病院	宮崎市	整	1	常勤
210128	医)真愛会 高宮病院	宮崎市	精	2	常勤
230134	医)慈光会 宮崎若久病院	宮崎市	精	2	常勤
230139	介護老人保健施設 サンフローラみやざき	国富町	内,外	2	常勤
230143	医)社団孝尋会 上田脳神経外科	宮崎市	脳外,内	2	常勤
230144	宮崎生協病院	宮崎市	呼内,消内,健診,麻	7	常勤・非常勤
230146	財)潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院	宮崎市	内,外,整,脳外,リハ,麻,救急, 緩和	13	常勤
230148	医)コムロ美容外科	宮崎市	美外,形成外,外,麻	8	常勤・非常勤
230161	医)健心会 滝口内科医院	宮崎市	内,皮	2	非常勤
230164	宮崎県保健所	宮崎市	公衆衛生	3	常勤
230175	社会福祉法人 キャンパスの会	宮崎市	内,小,整(いずれか)	1	常勤
230177	医)社団尚成会 近間病院	宮崎市	内,消内,消外,放(いずれか)	1	常勤
230178	介護老人保健施設 むつみ苑	宮崎市	内	1	常勤
230180	一社)藤元メディカルシステム 藤元中央病院	宮崎市	内,糖内,呼内,血内	4	常勤
230184	グリーンケア学園木花台	宮崎市	内	1	非常勤
230185	医)朋詠会 獅子目整形外科病院	宮崎市	整,内	2	常勤
230193	医)共生会 杉田眼科医院	宮崎市	眼	1	常勤
230194	医)財団シロアム 新城眼科医院	宮崎市	眼	2	常勤
230196	医)社団高信会 辰元病院	高岡町	内	1	常勤
160010	特医)敬和会 戸嶋病院	都城市	内,消内,整,神内	7	常勤・非常勤
160018	医)宏仁会 メディカルシティ 東部病院	都城市	外,脳外,内,透,眼,皮,放, 腎内,総診,泌,整	22	常勤・非常勤
170057	医)清陵会 隅病院	都城市	内,外,整	3	常勤
180064	国立病院機構都城医療センター	都城市	呼内,総診,消内,腫内	4	常勤
180081	医)恵心会 永田病院	都城市	精	2	常勤・非常勤
190092	都城市郡医師会病院	都城市	内,呼内,消内	5	常勤
210114	藤元病院	都城市	精,内	3	常勤
230127	医)倫生会 三州病院	都城市	消内,消外,乳外	5	常勤・非常勤
230137	医)宏仁会 海老原内科	都城市	内	1	常勤
230142	医)魁成会 宮永病院	都城市	内,リハ	2	常勤

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
230153	都城健康サービスセンター	都城市	放,消内	1	常勤
230162	藤元総合病院	都城市	内,透,循内,救急,放,呼内	12	常勤
230172	医)静雄会 藤元上町病院	都城市	内	2	常勤
230179	医)与州会 柳田病院	都城市	外	1	常勤
230181	介護老人保健施設 はまゆう	三股町	内	1	常勤
230183	医)恵心会 坂元医院	都城市	消内,老人内,内	5	常勤・非常勤
230191	医)森山内科・脳神経外科	都城市	内	1	非常勤
230192	医)社団明晴会 速見泌尿器科内科医院	都城市	内	1	常勤・非常勤
230199	医)社団アブラハムクラブベテスタクリニック	都城市	糖内,心内	2	常勤
230202	医)啓仁会 城南病院	都城市	内	1	常勤
160012	医)伸和会 共立病院	延岡市	外,整,放,内	6	常勤
160021	医)建悠会 吉田病院	延岡市	精,内	3	常勤・非常勤
160034	特医)健寿会 黒木病院	延岡市	消外,消内	4	常勤・非常勤
190086	早田病院	延岡市	消内,循内	2	常勤
200100	医)育生会 井上病院	延岡市	産婦,内,小	3	常勤・非常勤
200102	延岡市医師会病院	延岡市	消内,消外,内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延岡市	内,小	2	非常勤
230156	医)中心会 野村病院	延岡市	内,外	2	常勤
230186	医)隆誠会 延岡保養園	延岡市	精	1	常勤
230189	特医)健腎会 おがわクリニック	延岡市	泌,透	4	常勤・非常勤
230203	医)杉杏会 杉本病院	延岡市	内	1	非常勤
160039	医)誠和会 和田病院	日向市	外,整	4	常勤
210111	宮崎県済生会 日向病院	門川町	内,麻	3	常勤
230147	美郷町国民健康保険西郷病院	美郷町	内,整	2	常勤
230152	美郷町国民健康保険南郷診療所	美郷町	内,整	2	常勤
230160	日向市立東郷病院	日向市	内,整	2	常勤
230200	医)おざきメディカルアソシエイツ尾崎眼科	日向市	眼	1	常勤・非常勤
230201	医)洋承会 今給黎医院	日向市	内,循内	2	常勤
160006	都農町国保病院	都農町	内,放,外,健診	5	常勤・非常勤
160023	医)宏仁会 海老原総合病院	高鍋町	内,腎内,麻,総診,外,整,脳外,眼,健診	13	常勤・非常勤
230187	国立病院機構宮崎病院	川南町	呼内,循内,糖内,神内,小,整	12	常勤・非常勤
160024	医)隆徳会 鶴田病院	西都市	内	1	常勤
150002	医)慶明会 おび中央病院	日南市	内	4	常勤・非常勤
150003	医)同仁会 谷口病院	日南市	内	1	非常勤
160022	医)愛鍼会 山元病院	日南市	内	1	常勤
160037	医)十善会 県南病院	串間市	精,内	2	常勤
170047	日南市立中部病院	日南市	内,外,整,在宅	4	常勤
180071	串間市民病院	串間市	内,外,総診,消内,腎内	5	常勤
230149	介護老人保健施設 おびの里	日南市	内	1	常勤
230168	医)月陽会 きよひで内科クリニック	日南市	内	7	常勤・非常勤
230188	医)春光会 日南春光会病院	日南市	外,内	4	常勤・非常勤
230198	小玉共立外科	日南市	不問	2	常勤・非常勤
160019	医)相愛会 桑原記念病院	小林市	内,皮	4	常勤・非常勤
170043	医)和芳会 小林中央眼科	小林市	眼	2	常勤・非常勤
180067	小林市立病院	小林市	救急,総診,放,麻	6	常勤
180076	医)けんゆう会 園田病院	小林市	外,循内,整,脳外	9	常勤・非常勤
190090	特医)浩然会 内村病院	小林市	精	1	常勤
190091	医)友愛会 野尻中央病院	小林市	整,内,脳外	6	常勤・非常勤
230167	介護老人保健施設 さわやかセンター	小林市	内	1	非常勤
230169	医)連理会 和田クリニック	小林市	内	2	常勤
230197	医)友光会 整形外科押領司病院	小林市	整,内,麻	5	常勤・非常勤
170049	五ヶ瀬町国民健康保険病院	五ヶ瀬町	内,外	2	常勤
180070	高千穂町国保病院	高千穂町	内,透	3	常勤
190088	日之影町国保病院	日之影町	内,外(いずれか)	1	常勤

病医院施設の譲渡・賃貸

◆譲渡, 賃貸希望の物件を紹介いたします。

令和元年9月5日現在

1. 譲渡物件	① 宮崎市阿波岐ヶ原町前田2633番,2634番 土地のみ:2,022.17㎡ (612.77坪)	所有者:児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
	② 西都市中央町2丁目6番地 土地:2,280.83㎡ (691.16坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 1階 674.74㎡ } 2階 547.79㎡ } 1,400.48㎡ (424.38坪) 3階 177.95㎡ } ※別途駐車場あり(20台)	所有者:西都市西児湯医師会員 図師医院跡
	③ 小林市細野59-1 土地:1,098.23㎡ (322.79坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 188.00㎡ } 2階 96.00㎡ } 284.00㎡ (86.06坪) ※駐車場あり(29台)	所有者:西諸医師会員 (医) 桑原皮膚科医院跡
2. 譲渡又は 賃貸物件	① 小林市南西方49番地1 土地:1,991.34㎡ (603.43坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 471.41㎡ } 2階 638.35㎡ } 1,109.76㎡ (336.29坪) ※駐車場あり(30台)	所有者:(医) 社団 産婦人科 生駒クリニック跡
	② 児湯郡川南町大字平田1402-74 土地:4,449㎡ (1,348.18坪) 建物:鉄骨セメント造平屋建 1階 825.66㎡ (250.20坪) ※駐車場あり(70台)	所有者:児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
3. 賃貸物件	① 延岡市無鹿町1丁目710 土地:1,654.58㎡ (501.38坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根4階建 1階 145.76㎡ } 2階 338.70㎡ } 829.40㎡ (251.33坪) 3階 330.69㎡ } 4階 14.25㎡ } ※駐車場あり(50台)	所有者:(医) 社団 隆豊会 江崎医院跡
	② 西臼杵郡高千穂町大字上野264番地 土地:875㎡ (265.15坪) 建物:木造瓦葺平屋建 1階 114㎡ (34.54坪) ※駐車場あり(20台)	所有者:西臼杵郡医師会員 後藤医院跡

ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

1. 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し、求職者は県外でも結構です。
2. 紹介受付は、月～金の9時～12時及び13時～17時です。
3. 申込み方法は、所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
4. ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
5. 求職者の紹介時には各医療機関で医師免許等のご確認をお願いいたします。
6. 斡旋成立時の紹介料は、「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先

ドクターバンク無料職業紹介所

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地(宮崎県医師協同組合)

TEL 0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179

E-mail: isikyoun@mizazaki.med.or.jp

日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています

宮崎県医師会広報委員会

E-mail : genko@miyazaki.med.or.jp

FAX : 0985-27-6550

TEL : 0985-22-5118

日州医事では、読者の皆様から広くご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。本誌に対するご感想や、読みたい記事のご提案など、忌憚のないご意見を是非お寄せください。

なお、いただいたご意見は「読者の広場」として日州医事上で匿名にて紹介させていただくことがあります。掲載を希望されない場合はその旨お知らせください。

注：FAXの際は、このページを切り取り、裏面の原稿用紙もご利用になれます。

宮崎県医師会広報委員会 行 FAX : 0985-27-6550

きりとりせん

お名前： _____

ご所属： _____

T E L： _____ F A X： _____

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和元年 9月26日

10		月		
1	火	18:30 第8回全理事協議会 19:00 宮崎大学と宮崎県医師会との懇談会	17 木	13:00 社会保険医療担当者の個別指導 19:00 介護保険委員会 19:00 丸山県議会議長との意見交換会
2	水	13:30 (東京) 全国国保組合協会理事長・役員研修会 19:00 県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会	18 金	15:00 (日医) 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
3	木	19:00 県医療勤務環境改善セミナー (TV会議)	19 土	9:00 ICLS指導者養成ワークショップ 14:00 (熊本) 女性医師支援センター事業九州ブロック会議 15:00 母体保護法指定医師研修会
4	金	15:00 (日医) 日医医療秘書認定試験委員会 19:00 医療安全対策セミナー	20 日	8:30 ACLS研修会
5	土	15:00 県警察医会総会・特別講演会 16:00 (佐賀) 九医連常任委員会 16:00 (佐賀) 九医連第1回各種協議会 18:10 (佐賀) 九医連各種協議会報告会	21 月	14:00 労災診療費算定実務研修会
6	日		22 火	(国民の祝日)
7	月		23 水	19:00 広報委員会
8	火	18:00 治験審査委員会 19:00 第12回常任理事協議会 (予定)	24 木	19:00 日本股関節学会学術集會会長招宴
9	水	14:00 宮崎大学医学部解剖体追悼式 16:00 支払基金幹事会 19:00 県整形外科医会保険審査委員打合せ会議	25 金	14:30 (日医) 日医医師会共同利用施設検討委員会 18:30 県外科医会秋期講演会
10	木	13:00 (日医) 産業保健活動推進全国会議 19:30 県産婦人科医会常任理事会	26 土	10:00 (山形) 全国医師会勤務医部会連絡協議会 14:00 かかりつけ医認知症対応力向上研修会 16:30 (長崎) 九州医師協同組合連合会通常総会
11	金	14:00 (日医) 外国人医療対策会議 14:00 外国人医療対策会議 (日医TV会議) 19:00 広報委員会	27 日	9:00 (長崎) 九州医師協同組合連合会通常総会 12:00 県小児科医会役員会 12:30 介護支援専門員の国家資格化に向けたシンポジウム 14:00 県小児科医会秋季学術講演会
12	土		28 月	
13	日	10:30 (福岡) eレジフェア	29 火	14:00 宮大医学部医の倫理委員会 18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 18:15 医協理事会 19:00 第13回常任理事協議会
14	月	(体育の日)	30 水	15:00 労災診療指導委員会
15	火	18:30 第9回全理事協議会 19:20 各都市医師会長協議会	31 木	16:00 医療保険請求事務実技試験 18:00 県議会自民党との意見交換会 18:00 県議会自民党との懇談会
16	水	19:00 宮崎市郡医師会10月例会並びにしのめ医学会特別講演会		

※都合により、変更になることがあります。
行事予定は県医師会のホームページからもご覧になれます。

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和元年 9月26日

11		月						
1	金	11:00	(日医) 日医設立記念式典・医学大会					
2	土	16:00	県整形外科医会研修会	17	日	9:00	県産婦人科医会ALSOプロバイダーコース (佐賀) 九医学分科会・記念行事 (京都) 日医医師会将来ビジョン委員会	国保審査
		16:30	病院部会・医療法人部会合同研修会					
3	日	8:30	(文化の日) (東京) 全国医師協同組合通常総会 県医親善ゴルフ大会					
4	月		(振替休日)	18	月	19:00	生活習慣病検診従事者研修会 (TV会議)	社保審査
5	火	19:00	第14回常任理事協議会					
6	水			19	火	18:30	第10回全理事協議会	↑
7	木	14:00	(日医) 日医学術推進会議					
8	金	18:30	宮崎銀行との懇親会	20	水	19:00	広報委員会	↓
		19:00	県感染症危機管理研修会 (TV会議)					
9	土	9:00	県防災訓練	21	木	19:00	宮崎信販との懇談会	社保審査
		14:30	産業医研修会 (TV会議)					
10	日	9:00	人体シミュレータを用いた在宅医療研修会	22	金	14:00	労災診療費算定実務研修会	社保審査
11	月	16:00	宮大医学部附属病院医師研修管理委員会	23	土	10:00	(勤労感謝の日) (埼玉) 全国学校保健・学校医大会	社保審査
		19:00	生活習慣病検診従事者研修会 (TV会議)					
12	火	15:00	県地域医療対策協議会	24	日	13:30	(東京) 全国医師会・医師連盟医療政策研究大会	社保審査
		18:00	治験審査委員会					
13	水	16:00	支払基金幹事会	25	月	19:00	医協会計監査	社保審査
		19:00	広報委員会					
14	木	14:00	(日医) 日医産業保健委員会	26	火	13:30	宮大経営協議会・学長選考会議	社保審査
		19:00	県医中間監事監査					
15	金	14:00	(佐賀) 九医連常任委員会	27	水	15:00	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 医協理事会 第11回全理事協議会 終了後 医協理事・運営委員合同協議会 九医学準備委員会	社保審査
		15:00	県訪問看護推進協議会 県国保運営協議会					
16	土	10:00	県産婦人科医会ALSOプロバイダーコース	28	木			社保審査
		13:00	(佐賀) 九医連委員・九州各県役員合同協議会					
		17:00	(佐賀) 九州医師会総会・医学会 (京都) 日医医師会将来ビジョン委員会	29	金	15:00	(日医) 日医医療秘書認定試験委員会 19:00 日医社保指導者講習会伝達講習会 (TV会議)	社保審査
				30	土	15:00	生活習慣病検診従事者研修会 (TV会議)	社保審査

※都合により、変更になることがあります。
行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。

医 学 会 ・ 講 演 会

日本医師会生涯教育講座認定学会

単位：日本医師会生涯教育制度認定単位数，CC：カリキュラムコード（当日，参加証を交付）

がん検診：各種がん検診登録・指定・更新による研修会 (胃)・(大腸)・(肺)・(乳)

アンダーラインの部分は，変更になったところです。

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 10月2日(水) 19:00~21:00 県医師会館	健康診断結果に基づく事後措置の事例検討 産業保健相談員 宮崎県立看護大学 教授 江藤 敏治 生涯研修の現地研修会：2単位	1 (0.5) 8 (0.5) 11 (0.5) 12 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医療勤務環 境改善セミナー 【TV会議】 10月3日(木) 19:00~20:30 県医師会館【TV会 議場：都城，延岡， 日向，児湯，西都， 南那珂，西諸，西 臼杵】	働き方改革で浮き彫りに!!労働時間の諸問題 -管理者が把握しておきたい3つのポイント- 全国社会保険労務士連合会 理事 医療業労務管理部会 委員 小川 美也子	6 (1.0)	◇主催 宮崎県医療勤務環境 改善支援センター (連絡先) 宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
医療安全対策セミ ナー（宮崎県医師 会医療安全対策研 修会）【TV会議】 10月4日(金) 19:00~20:35 県医師会館【TV会 議場：都城，延岡， 日向，児湯，西都， 西諸，西臼杵】	【専門医共通講習-②感染対策（必修）】 見えないものが見えてくる！院内感染対策の『目の付 け所』 沖縄県立中部病院 感染症内科 医長 椎木 創一	8 (1.5)	◇主催 宮崎県医師会 ◇共催 ※宮崎県医師協同組合 ☎0985-23-9100

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県警察医会特別講演会 10月5日(土) 15:30~17:00 県医師会館	法医学からみた窒息死 九州大学医学研究院 法医学分野 教授 池田 典昭	1 (0.5) 44 (0.5) 45 (0.5)	◇主催 ※宮崎県警察医会 ☎0985-22-5118
宮崎県精神科診療所協会学術講演会 10月5日(土) 19:00~20:10 KITEN	受容体プロファイルからひも解く抗精神病薬の薬効薬理 恩田第二病院 院長 太田 克也	68 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 宮崎県精神科診療所協会 ◇共催 ※大塚製薬(株) ☎0985-24-2287
日向市東臼杵郡医師会学術講演会 10月9日(水) 19:00~20:00 ホテルベルフォート 日向	抗血栓療法に伴う消化管傷害対策と逆流性食道炎の最近の話題 都城医療センター 消化器内科医長 消化器病センター長 駒田 直人	51 (0.5) 52 (0.5)	◇主催 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222 ◇共催 日向市東臼杵郡内科医会 日向市東臼杵郡薬剤師会 武田薬品工業(株) 大塚製薬(株)
宮崎県医師会産業医研修会 10月10日(木) 14:00~16:00 県医師会館	ストレスチェックテスト後の面談ー自立訓練編ー 産業保健相談員 都城新生病院 前原 正法 生涯研修の専門研修会: 2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 11 (0.5) 0 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
南那珂医師会生涯教育医学会 10月10日(木) 18:50~20:00 南那珂医師会館	CKD患者の貧血ー病態と治療ー 宮崎大学医学部 医学科血液・血管先端医療学講座 教授 藤元 昭一	73 (1.0)	◇主催 ※南那珂医師会 ☎0987-23-3411 ◇共催 協和発酵キリン(株)
第12回在宅医療実践のための多職種協働研修会 10月10日(木) 19:00~20:30 県医師会館	ICTを導入したものの連携に難渋した症例 訪問看護ステーションなでしこ 3号館 所長 荒川 文子 看護師 後藤 裕子 神宮居宅 ケアマネジャー 笠岡 美智代 あけぼの診療所 院長 國枝 良行	80 (1.5)	◇主催 宮崎市郡在宅医会 (連絡先) 宮崎市郡医師会病院 ☎0985-24-9119

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
第11回宮崎泌尿器科 医療連携 (MiU-NET) カンファレンス 10月10日(木) 19:00~20:30 宮崎観光ホテル	前立腺肥大症コホート研究の報告 潤和会記念病院 泌尿器科 部長 月野 浩昌	65 (0.5)	◇主催 ※宮崎県泌尿器科医会 ☎0985-85-2968 ◇共催 アストラゼネカ(株)
	他 尿路上皮癌に対する免疫療法 ー免疫療法が効きやすい患者像とは?ー 山口大学医学系研究科 泌尿器科学講座 教授 松山 豪泰	15 (1.0)	
令和元年度延岡医 学会総会 10月12日(土) 16:00~19:00 エンシティホテル 延岡	会員発表：デュブイトレン拘縮治療の今と昔 高見整形外科クリニック 院長 高見 博昭	18 (0.5)	◇主催 延岡医学会 (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
	他	57 (0.5)	
		61 (0.5)	
		80 (0.5)	
第66回宮崎県耳鼻 咽喉科懇話会臨床 セミナー 10月14日(月) 16:50~19:30 シーガイアコンベン ションセンター 参加費：1,000円	慢性副鼻腔炎の病態分類と治療 神尾記念病院 耳鼻咽喉科 部長 比野平 恭之	39 (0.5)	◇主催 宮崎県耳鼻咽喉科懇話会 ◇共催 ※杏林製薬(株) ☎0985-27-3301 ◇後援 日本耳鼻咽喉科学会 宮崎県地方部会 宮崎県耳鼻咽喉科医会
	慢性中耳炎の病態分類と治療 東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科 教授 山本 裕	38 (0.5)	
	International Round Table Session 宮崎大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科 教授 東野 哲也	9 (0.5)	
		12 (0.5)	
		15 (0.5)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
令和元年度医師等 医療従事者結核研 修会 10月16日(水) 19:00~20:30 高鍋保健所	結核の診断・治療と院内感染対策 結核予防会結核研究所 企画医学科長 平尾 晋	8 (1.0)	◇主催 ※高鍋保健所 ☎0983-22-1330 ◇後援 児湯医師会 児湯内科医会 西都市西児湯医師会 西都市西児湯内科医会
宮崎市郡医師会10 月例会並びにしの のめ医学会特別講 演会 10月16日(水) 19:00~21:30 宮崎観光ホテル	日向灘の地震：過去を知り，次に備える 京都大学 防災研究所附属地震予知研究センター 宮崎観測所 助教 山下 裕亮	0 (0.5)	◇主催 ※宮崎市郡医師会 ☎0985-53-3434
延岡医学会学術講 演会 10月18日(金) 19:00~20:30 エンシティホテル 延岡	心腎連関を考えた2型糖尿病治療 桜橋渡辺病院 心臓・血管センター センター長 岩倉 克臣	22 (0.5) 24 (0.5) 76 (0.5)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 宮崎県病院薬剤師会 延岡市西白杵郡薬剤師会 小野薬品工業(株) アストラゼネカ(株) ◇後援 延岡内科医会 (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
宮崎市郡内科医会 学術講演会 10月18日(金) 19:10~20:40 宮崎観光ホテル	循環器疾患における高齢者ケアマネジメント 宮崎大学医学部 内科学講座循環体液制御学分野 准教授 鶴田 敏博 ----- 高齢者感染症の臨床的特性と今日的課題：成人肺炎球 菌ワクチンの意義について 佐賀大学医学部 国際医療学講座臨床感染症学分野 教授 青木 洋介	4 (0.5) 8 (0.5) 46 (0.5)	◇主催 宮崎市郡内科医会 ◇共催 ファイザー(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-53-3434

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
C型肝炎治療を考える会 10月19日(土) 14:00~16:00 KITEN	疫学的視点から見たウイルス肝炎の現状と課題 広島大学 医歯薬保健学研究科医学講座 教授 田中 純子	8 (0.5)	◇主催 ウイルス肝炎研究財団 ◇共催 宮崎県肝疾患懇話会 ※アツヴィ合同会社 ☎03-4577-1145 ◇後援 宮崎県医師会 宮崎市郡医師会
	宮崎県におけるC型肝炎治療の現状と課題 宮崎大学医学部 内科学講座消化器血液学分野 講師 蓮池 悟	12 (0.5)	
	C型肝炎ウイルスは絶滅危惧種になりうるか？ ウイルス肝炎研究財団 理事長 市田 隆文	9 (0.5)	
宮崎市郡外科医会 秋期講演会 10月21日(月) 19:00~20:00 宮崎観光ホテル	肺癌外科治療の多様化と適応 宮崎県立宮崎病院 外科 部長 別府 樹一郎	45 (0.5) 46 (0.5)	◇主催 宮崎市郡外科医会 (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-53-3434
宮崎県医師会産業 医研修会 10月24日(木) 19:00~21:00 県医師会館	治療と職業生活の両立 産業保健相談員 宮崎大学医学部附属病院 患者支援センター センター長 鈴木 斎王 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 5 (0.5) 7 (0.5) 10 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
第53回宮崎県核医学 研究会 10月25日(金) 18:30~20:00 宮崎観光ホテル 参加費：500円	核医学領域に求められる被ばく線量管理 日本メジフィジックス株式会社 ITソリューション部 柳沢 正道	7 (0.5)	◇主催 宮崎県核医学研究会 ◇共催 ※日本メジフィジックス(株) ☎099-805-2005
	脳神経核医学の基礎と臨床 藤田医科大学医学部 放射線医学教室 主任教授 外山 宏	9 (0.5) 12 (0.5)	
令和元年度宮崎県 外科医会秋期講演 会（日本臨床外科 学会地方会） 10月25日(金) 19:00~20:30 県医師会館	内視鏡外科技術認定取得への情熱－鹿児島編－ 鹿児島市立病院 外科 科長 柳 政行	1 (1.5)	◇主催 宮崎県外科医会 (連絡先) 宮崎県医師会 ☎0985-23-9100

名称・日時・場所	演 題	CC (単位 がん検診)	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
令和元年度かかり つけ医認知症対応 力向上研修会 【TV会議】 10月26日(土) 14:00~17:30 県医師会館【TV会 議場:都城, 延岡, 日向, 児湯, 西都, 南那珂, 西諸】	かかりつけ医の役割 細見クリニック 院長 細見 潤	4 (0.5) 29 (0.5)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県
	診断と治療 吉田病院 認知症疾患医療センター センター長 富田 精一郎	12 (0.5) 29 (1.0)	
	連携と制度 宮崎県福祉保健部 長寿介護課 医療・介護連携推進室 橋本 俊和	13 (0.5) 29 (0.5)	
令和元年度宮崎県 小児科医会秋季学 術講演会 10月27日(日) 14:00~17:00 県医師会館	口腔機能の発達と発達不全 昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔衛生学部門 教授 弘中 祥司 他	8 (1.0) 44 (0.5) 46 (0.5) 72 (1.0)	◇主催 宮崎県小児科医会 (連絡先) 宮崎県医師会 ☎0985-23-9100
不眠症アプローチ 講演会 — in Miyazaki — 10月29日(火) 18:50~20:30 KITEN【TV会議 場:エンシティホ テル延岡, 日南市 テクノセンター】	その患者さん, ただの不眠症とっていませんか? 長嶺南クリニック 副院長 北 英二郎	20 (1.0) 69 (0.5)	◇主催 宮崎県内科医会 ◇共催 ※MSD(株) ☎0985-28-9496
南那珂医師会地域 保健医学会 10月29日(火) 19:00~20:00 南那珂医師会館	南那珂から始まった地域医療教育—過去・現在・未来— 宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座 教授 吉村 学	10 (1.0)	◇主催 ※南那珂医師会 ☎0987-23-3411

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
第7回宮崎大学がんセンター医療連携講演会 10月30日(水) 19:00~20:50 MRT-micc	がんゲノム医療の実践ー現場の医療者がなすべきことー 慶應義塾大学医学部 腫瘍センター ゲノム医療ユニット長 特任教授 西原 広史	1 (0.5) 9 (0.5)	◇主催 ※宮崎大学医学部附属病院がんセンター ☎0985-85-9758 ◇共催 中外製薬(株)
日向市東臼杵郡医師会学術講演会 10月30日(水) 19:00~20:10 ホテルベルフォート 日向	腎臓専門医からみた腎症合併糖尿病の治療戦略 宮崎大学医学部 医学科血液・血管先端医療学講座 教授 藤元 昭一	76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222 ◇共催 日向市東臼杵郡内科医会 日向市東臼杵郡薬剤師会 田辺三菱製薬(株)
第6回宮崎臨床整形外科セミナー 10月30日(水) 19:20~20:30 宮崎観光ホテル	薬剤性腎障害・急性腎障害診療ガイドライン ーNSAIDsによる腎障害への対策ー 高知大学医学部 内分泌代謝・腎臓内科学 教授 寺田 典生	7 (1.0)	◇主催 宮崎県臨床整形外科医会 ◇共催 ※帝人在宅医療(株) ☎0985-31-4870
ウイルス性肝炎治療を考える会 10月31日(木) 19:15~20:30 シーガイアコンベンションセンター	高齢化するウイルス性肝炎患者の治療戦略 長崎みなとメディカルセンター 消化器内科 主任診療部長 市川 辰樹	27 (0.5) 73 (0.5)	◇主催 宮崎県内科医会 ◇共催 ※ギリアド・サイエンシズ(株) ☎0120-506-985 ◇後援 宮崎県医師会
宮崎県整形外科医会研修会 11月2日(土) 16:00~18:00 県医師会館	全国整形外科保険審査委員会議報告について 宮崎県国民健康保険診療報酬 審査委員 税所 幸一郎 宮崎県社会保険診療報酬支払基金 審査委員 渡邊 信二	9 (1.0)	◇主催 宮崎県整形外科医会 (連絡先) 宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
	運動器疾患診療における医療安全： ピットフォールに陥らないために 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座整形外科学分野 教授 帖佐 悦男	7 (1.0)	
第186回宮崎県眼科医会講習会 11月3日(日) 10:00~13:15 宮崎観光ホテル 参加費：3,000円	外転神経麻痺のみかた 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座眼科学分野 准教授 中馬 秀樹 網膜色素変質に関する最近のトピックス 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座眼科学分野 教授 池田 康博	36 (1.0) 36 (1.0)	◇主催 ※宮崎県眼科医会 ☎0985-28-1015 ◇共催 ノバルティスファーマ(株)

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連 絡 先
宮崎県医師会産業 医研修会 11月8日(金) 19:00~21:00 延岡市医師会病院	職場における糖尿病対策 産業保健相談員 日南市立中部病院 副院長 中津留 邦展 生涯研修の専門研修会：2単位	5 (0.5) 11 (0.5) 76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
令和元年度宮崎県 感染症危機管理・ 予防接種実務担当 者研修会 【TV会議】 11月8日(金) 19:00~21:00 県医師会館【TV会 議場：都城，延岡， 日向，児湯，西都， 南那珂，西諸，西 臼杵】	【専門医共通講習-②感染対策（必修）】※申請中 予防接種に係る最新の知見等について 一般社団法人 日本ワクチン産業協会 上村 浩	8 (1.0)	◇主催 宮崎県医師会 ◇共催 宮崎県 (連絡先) 宮崎県健康増進課感染症対策室 ☎0985-44-2620
	【専門医共通講習-②感染対策（必修）】※申請中 国内外における輸入感染症の動向と新型インフルエン ザ等について 国立感染症研究所 感染症疫学センター第一室 室長 松井 珠乃	8 (1.0)	
宮崎県医師会産業 医研修会 【TV会議】 11月9日(土) 14:30~18:30 県医師会館【TV会 議場：都城，延岡， 日向，児湯，西都， 南那珂，西諸】	働き方改革と産業医の職務 産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健管理学 教授 堀江 正知 基礎研修の後期研修会：2単位 生涯研修の更新研修会：2単位	6 (1.0) 12 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
	治療と仕事の両立支援 東京慈恵会医科大学医学部 環境保健医学講座 教授 柳澤 裕之 基礎研修の後期研修会：2単位 生涯研修の専門研修会：2単位	11 (1.0) 13 (1.0)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
第61回宮崎県スポーツ学会 11月9日(土) 15:00~18:30 宮崎大学創立330 記念交流会館 参加費:1,000円	スポーツ障害を改善するための着眼点について 松戸整形外科病院 副院長 リハビリテーションセンター長 遊佐 隆	61 (0.5)	◇主催 宮崎県スポーツ学会 ◇共催 久光製薬㈱ ◇後援 宮崎県医師会 (連絡先) 宮崎大学医学部整形外科 ☎0985-85-0986
	暑熱環境下の育成年代サッカー選手における医学的処置・対応と水分補給について 立教大学 コミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科 教授 加藤 晴康	19 (0.5) 66 (0.5)	
	アスリート頸部障害, 腰痛のマネジメント 筑波学園病院 整形外科・リハビリテーション科 部長 坂根 正孝	59 (0.5) 60 (0.5)	
“皮膚の日”講演会 11月10日(日) 14:00~15:30 宮日会館	健康長寿のためにビタミン(13種)のことを精しく知ろう 青木皮膚科 出盛 允啓	9 (1.0) 11 (0.5)	◇主催 宮崎県皮膚科医会 ◇後援 日本臨床皮膚科医会 宮崎県医師会 (連絡先) 青木皮膚科 ☎0985-23-2011
令和元年度宮崎県医師会生活習慣病検診従事者研修会(がん検診指定研修会)【TV会議】 11月11日(月) 19:00~21:00 県医師会館【TV会議場:都城, 延岡, 日向, 児湯, 西都, 南那珂, 西諸】	局所進行肺癌の外科治療(仮) 宮崎県立宮崎病院 外科 部長 別府 樹一郎	7 (0.5)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県
	乳がん検診 宮崎県立宮崎病院 外科部長兼医療安全管理科 部長 大友 直樹	11 (0.5)	
	胃癌の診断と治療 宮崎大学医学部附属病院 臨床腫瘍科 助教 中島 孝治	12 (0.5)	
	生活習慣病と大腸癌 潤和会記念病院 副院長・外科部長 佛坂 正幸	82 (0.5)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
第66回ひむか運動器セミナー 11月13日(水) 19:00~20:30 宮崎観光ホテル 参加費:500円	骨粗鬆症の病態の理解に基づく治療法の選択肢 熊本大学 生命科学研究部整形外科 教授 宮本 健史	59 (0.5) 77 (0.5)	◇主催 ひむか運動器セミナー ◇共催 ※アステラス製薬(株) ☎0985-61-1537
宮崎県医師会産業医研修会 11月14日(木) 19:00~21:00 県医師会館	ストレスチェックテスト後の面談ー認知行動療法編ー 産業保健相談員 都城新生病院 前原 正法 生涯研修の専門研修会:2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 11 (0.5) 0 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
糖尿病と脂肪肝 11月14日(木) 19:00~20:40 ホテルJALシティ 宮崎	インスリン標的臓器としての肝臓 都城医療センター 副院長 吉住 秀之 ----- 糖尿病と肝発がんリスク ーFIB-4indexの有用性についてー 大分循環器病院 消化器内科 副院長 清家 正隆	76 (0.5) 73 (1.0)	◇主催 宮崎県内科医会 ◇共催 ※大正製薬(株) ☎092-451-7884
令和元年度宮崎県医師会生活習慣病検診従事者研修会 (がん検診指定研修会)【TV会議】 11月18日(月) 19:00~21:00 県医師会館【TV会議場:都城,延岡,日向,児湯,西都,西諸,西臼杵】	局所進行肺癌の外科治療(仮) 宮崎県立宮崎病院 外科 部長 別府 樹一郎 ----- 乳がん検診 宮崎県立宮崎病院 外科部長兼医療安全管理科 部長 大友 直樹 ----- 胃癌の診断と治療 宮崎大学医学部附属病院 臨床腫瘍科 助教 中島 孝治 ----- 生活習慣病と大腸癌 潤和会記念病院 副院長・外科部長 佛坂 正幸	7 (0.5) ⑦ 11 (0.5) ⑧ 12 (0.5) ⑨ 82 (0.5) ⑩	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎木曜会年末学 術講演会（大腸が ん検診研修会） 11月28日(木) 19：30～20：30 MRT-micc	これからの効率の良い大腸がん検診のために －内視鏡検査，CT colonographyの位置づけ－ 大腸肛門病センター高野病院 副院長 野崎 良一	11 (1.0) ⑦	◇主催 宮崎木曜会 ◇共催 ※EAファーマ(株) ☎092-283-7250
令和元年度日本医 師会社保指導者講 習会【TV会議】 11月29日(金) 19：00～21：10 県医師会館【TV会 議場：都城，延岡， 日向，児湯，西都， 南那珂，西諸】	指定難病 update 宮崎県立宮崎病院 内科 医長 上田 尚靖 宮崎大学医学部 内科学講座 松元 信弘 神経呼吸内分泌代謝学分野 助教 斉田 和子 国立病院機構宮崎東病院 神経内科 医長	6 (2.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
第10回宮崎PEEC コース in 小林 11月30日(土) 13：00～17：00 小林保健所	救急現場における精神科的問題の初期対応 宮崎大学医学部 臨床神経科学講座精神医学分野 講師 三好 良英	13 (1.0) 68 (1.0) 69 (1.0) 70 (1.0)	◇主催 宮崎大学 ◇共催 宮崎県 日本臨床救急医学会 (連絡先) 宮崎大学医学部臨床 神経科学講座 ☎0985-85-2969
令和元年度宮崎県 医師会生活習慣病 検診従事者研修会 （がん検診指定研 修会）【TV会議】 11月30日(土) 15：00～17：00 県医師会館【TV会 議場：都城，延岡， 日向，児湯，西都， 西諸】	局所進行肺癌の外科治療（仮） 宮崎県立宮崎病院 外科 部長 別府 樹一郎 ----- 乳がん検診 宮崎県立宮崎病院 外科部長兼医療安全管理科 部長 大友 直樹 ----- 胃癌の診断と治療 宮崎大学医学部附属病院 臨床腫瘍科 助教 中島 孝治 ----- 生活習慣病と大腸癌 潤和会記念病院 副院長・外科部長 佛坂 正幸	7 (0.5) ⑧ 11 (0.5) ⑨ 12 (0.5) 82 (0.5) ⑩	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
西臼杵郡医師会学術講演会 12月3日(火) 19:00~20:00 ホテル高千穂	逆流性食道炎治療最近の話題及びLDAの消化管出血の対策について 都城医療センター 消化器内科医長 消化器病センター長 駒田 直人	51 (0.5) 52 (0.5)	◇主催 ※西臼杵郡医師会 ☎0982-73-2010 ◇共催 延岡市西臼杵郡薬剤師会 大塚製薬(株) 武田薬品工業(株)
宮崎県医師会産業医研修会 12月4日(水) 19:00~21:00 県医師会館	精神疾患と自殺対策 産業保健相談員 中村クリニック 院長 中村 究 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 11 (0.5) 69 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業医研修会 12月7日(土) 13:30~15:30 シーガイアコンベンションセンター	石綿（アスベスト）関連疾患診断技術研修会（専門研修「石綿関連疾患胸部画像の読影実習」） 和歌山労災病院 呼吸器内科 部長 辰田 仁美 旭労災病院 呼吸器内科部長兼アスベスト疾患 ブロックセンター長 加藤 宗博 生涯研修の現地研修会：2単位	9 (0.5) 45 (0.5) 46 (0.5) 79 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
令和元年度高次脳機能障がい講演会【TV会議】 12月9日(月) 19:00~21:00 県医師会館【TV会議場：都城，延岡，日向，児湯，西都，南那珂，西諸，西臼杵】	高次脳機能障害者にとって主体性が重要 三軒茶屋内科リハビリテーションクリニック 院長 長谷川 幹	29 (1.0) 78 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
宮崎県医師会産業医研修会 12月12日(木) 14:00~16:00 県医師会館	ストレスチェックテスト後の面談 ーエゴグラムとOKグラムを追加してー 産業保健相談員 都城新生病院 前原 正法 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 5 (0.5) 7 (0.5) 0 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位 がん検診)	主催・共催・後援 ※＝連絡先
西都市西児湯内科 医会学術講演会 12月12日(木) 19:00～20:00 ホテルプリムローズ 西都	脳神経外科臨床におけるDOAC使用のヒント(仮) 中村記念病院 脳神経外科診療本部長 脳卒中センター センター長 上山 憲司	12 (0.5) 43 (0.5)	◇主催 西都市西児湯内科医会 ◇共催 ※西都市西児湯医師会 ☎0983-43-1687 西都地区薬剤師会 ファイザー(株) プリストル・マイヤーズ スタイブ(株)
第29回ひむか骨関節・ 脊椎脊髄疾患 セミナー 12月14日(土) 15:25～19:00 宮崎観光ホテル 参加費:1,000円	股関節のキネマティクスから見た変形性関節症の治療 山口大学医学系研究科 整形外科学 教授 坂井 孝司 腫瘍脊椎骨全摘術の適応と実際 名古屋市立大学医学研究科 整形外科学分野 教授 村上 英樹 脊椎の低侵襲手術 一薬剤による骨折予防を含めた高齢者の手術侵襲低減 を目指して一 東邦大学医学部 整形外科学講座 主任教授 高橋 寛	61 (0.5) 62 (0.5) 59 (0.5) 63 (0.5) 60 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ひむか骨関節・脊椎 脊髄疾患セミナー ◇共催 ※中外製薬(株) ☎0985-20-8118
第187回宮崎県眼科 医会講習会 12月14日(土) 16:00～19:15 ホテルJALシティ 宮崎 参加費:3,000円	緑内障における隅角検査 大分大学医学部 眼科学講座 教授 久保田 敏明 糖尿病黄斑浮腫 九州大学 理事・副学長 石橋 達朗	36 (1.0) 36 (1.0)	◇主催 ※宮崎県眼科医会 ☎0985-28-1015 ◇共催 大塚製薬(株)
第79回宮崎整形外 科懇話会 12月21日(土) 18:00～19:00 県医師会館 参加費:1,000円	脆弱性に伴う股関節周囲骨折に対する新しい治療法 久留米大学医学部 整形外科学教室 教授 白濱 正博	61 (1.0)	◇主催 宮崎整形外科懇話会 ◇共催 宮崎県整形外科医会 大正製薬(株) (連絡先) 宮崎大学医学部整形外科 ☎0985-85-0986

診療メモ



睡眠・不眠について、患者さんの質問 〈あるある〉

宮崎大学 安全衛生保健センター たけ だ りゅういちろう
武 田 龍一郎

今回は睡眠・不眠に関する日々の患者さんとのやりとりで、私自身が迷いつつもどのように説明しているのか、振り返ってみました。

1. 何時間睡眠が良いの？

個々の必要睡眠時間を特定するには、睡眠の質と長さ、日中の活動の質と量、自覚的な眠気と作業能力水準、それらを何日も経時的に測定しないといけません。個人差も大きいので、一概に何時間と決めることは困難です。それでもあえて言及するなら、欧米の何万人もの調査研究（EPICスタディ等）を引き合いに、「がん・心臓病といった病気のリスクと死亡リスクが最小化したのは睡眠7時間台。つまり1週間合計50時間超を目安にしてみてもは」と回答します。でも個人差があるので、平日の日中に眠気による支障がなく、休みの日も平日と変わらない睡眠時間で過ごせるならば、それより短くても気にする必要はないです。

2. すごく長く寝るのだけど大丈夫？

普段から睡眠が長く、1日10時間あるいはそれ以上になる方で、日中の生活に問題が生じていなければ、いわゆるロングスリーパーの事例です。本来は治療の対象とはなりません。でも社会的にはとても不利ですよ。ロングスリーパーの自験例で、獣医師の卵（学

生）さんの相談を受けました。治療標的となるような他の疾患も見受けられず、かといって日中に覚醒作用のある薬物で連日カバーし続けるのは現実的ではありません。スマートな助言ができず、無力感を感じました。結局彼は時間の読めない臨床を諦め、獣医師としての活路を行政職に求めたのでした。ところで整形外科の先生はご存じでしょうか、アスリートの方はかなり長時間眠ることが知られています。そして競技生活を終えた後は、睡眠時間がかかり減るのだそうです。獣医師の卵のケースはいわば体質的な長時間睡眠で、アスリートのケースは尋常でない運動量に応じて生理的にアドオン（付加）された長時間睡眠です。

3. 夜型はだめ为什么呢？

古来「早起きは三文の得」とされ、現代メディアでも「朝活」の特集が盛んで、朝型礼賛の風潮です。メンタル系の疾患が夜型の方に多いことも、朝型礼賛の根拠のひとつとなっています。一方で最近の睡眠科学の研究結果では、朝型夜型の傾向は遺伝子型等の生物学的な基盤による影響が強いのだそうです。つまり夜型の方は本来、夜間の睡眠不足に耐えて活動ができ、獲物を得たり、外敵から身を守ったりと生存に有利だったわけです。現代社会の医師に当てはめれば、夜間の急患対

応に強いという強みがありますね。代償として、睡眠リズムが乱れやすく朝に弱い。社会的に好ましくない寝坊や遅刻の可能性が高くなってしまいます。そもそも睡眠に関する環境と遺伝の要因は、双生児研究等によるとく半々くらいとみなされていて、しかも若いころほど環境要因の影響が強く、年齢を経るにつれて逆に遺伝要因の影響が強くなるそうです。つまり子どもや若い方の夜型は、環境・生活習慣による睡眠相後退（いわゆる昼夜逆転）の可能性が高く、環境や生活習慣の見直しでかなり改善する余地があります。逆に私のようなアラフィフが近年妙に早起きになり、また当直がしんどくなるのは遺伝子の仕業かも。年を重ねた自分が、いつの間にか老親にそっくりなライフスタイルになっているのかもしれませんがね。

4. 毎日しっかり寝ているのに「全然眠れない」と言うのはどうして？（本人でなく家族からの質問）

睡眠時間は誤認しやすいことが分かっています。自覚的な睡眠時間と客観的な睡眠時間（脳波等のモニタ結果）との間にはかい離があり、しかも本人の性格や精神状態により増幅します。顕著な例として、性格的に神経質・心配性の傾向が目立つ方、あるいは全般性不安障害やうつ病等の精神疾患を有する方で「毎人一睡もしていない」と極端な受け止め方に陥ることがあります。これが慢性化する場合、多くが「精神生理性不眠」という認知のゆがみに基づく病態です。ひと昔前は「神経症性不眠」と呼びました。睡眠薬の効果も限定的なことが多いです。ガイドラインでは認知行動療法が有効とされていますが、専門家はそうそういないのが実情です。そこで主治医の先生方に試していただきたいのが、後述の刺激コントロール法と睡眠制限

法、そして運動です。

5. 睡眠薬以外に試すべきことは？

刺激コントロール法とは、寝室は寝るためだけの空間に整え、寝つけなかったら寝室から出て1度読んだ本を読み返す、などと寝るまでの過ごし方で条件反射を利用して一連の「ルーティーン」を作り上げることです。朝や日中の過ごし方から食事や入浴に至るまで、すべての生活を良き睡眠のために意識して組み立てます。理想の寝室は我々医師のかつての「当直室」です。前世紀中はスマホ・ネットもなく、分厚い遮光カーテンと寝床のみの殺風景な部屋、床頭には目覚まし時計と「今日の診療」しかありませんでしたよね。当時を思い出すと、皆さんも眠くなるような気がしませんか？ 睡眠制限法は、例えば24時から6時に睡眠のスケジュールを固定して数週間過ごし、睡眠効率（寝床に就いた時間のうち寝ている時間の割合）が一定以上（8割から9割が目安）高ければ設定した睡眠時間を増やし、低ければ減らします。睡眠を制限することで、睡眠潜時が短縮し、かつ睡眠が深くなるという生理的な適応現象を利用するのです。最初の2週間くらいは、かなりしんどいと思います。しかし、だからこそ「眠れない」との自覚的な睡眠体験（認知のゆがみ）を「上書き更新」できる可能性があるのです。最後に運動については、「はずれ」の少ない極めて有用な対処方法です。かのレオナルド・ダ・ビンチもA well-spent day brings happy sleepと述べているとのこと。活動的に過ごすことで良い睡眠を。是非ともお勧めください。

睡眠・不眠に関するやりとりについて徒然に記しました。本誌の読者諸姉兄の参考になれば幸いです。

宮大医学部学生のページ



学生会の活動と今後の展望

宮崎大学医学部 学生会会長 3年 ^{かわ} ^の ^{だい} ^ち 河野大地

宮崎大学医学部には、学生会という自治組織が存在します。学生会は宮崎大学医学部に在籍する学生全員からなる自治組織で、宮崎医科大学時代から存在しています。学生会は、学生の要求実現のため、そしてより良い学生生活の実現のために日々活動を行っています。学生会の日々の業務を行っているのは主に執行部会で、医学科・看護学科の各学年から数名ずつ選出されたメンバーで構成されています。

学生会の主な活動として、まず学内アンケートの実施とその集計結果の提出が挙げられます。学内アンケートは年に2,3回の頻度で、医学科・看護学科の学生を対象に実施しており、学生会はこのアンケートの集計結果をもとに大学との交渉を行っています。この活動によって、今までに大学構内の学生駐車場の拡大や、学生食堂の運営会社の変更などの大きな改革が実現されてきました。

また、学生会からは会長と副会長の2名が平成29年度よりカリキュラム委員会に、そして平成30年度より教育プログラム評価委員会にそれぞれ参加させていただいています。教育プログラム評価委員会では前年度のカリキュラムの評価が、カリキュラム委員会では次年度以降

のカリキュラムの検討が行われますが、学生会からはカリキュラムアンケート集計結果の提示と、それをもとにした具体的な提案を行っています。このように、宮崎大学医学部では、カリキュラムについての学生の総意を大学側に届けることのできる環境が、次第に整いつつあります。

学生会は他にも、去年・今年と2年続けて、これまでおよそ20年間開催されていなかった学生大会を開催し、学生の総意を確認してきました。学生大会とは、学生会員、すなわち宮崎大学医学部に在籍する学生が一つの会場に集まって行われる総会です。学生大会の開催によって、学生会は自治組織としての認知度を増し、大学からもより盤石な組織として認識されるようになりました。学生大会には、学生の生の意見をその場で吸い上げ、その場で議論を行うことができるというメリットがあります。実際に、学生大会での発議によって「看護棟前の自動販売機設置の要望書」や「早朝の職員駐車場への入場に関する要望書」を学生の総意として大学に提出することが決議され、実行されてきました。

また、宮崎大学医学部学生会は、全国25大学の医学部の自治組織によって構成される、全

日本医学生自治会連合（医学連）に加盟しています。医学連は、全国の自治会の取りまとめ役の他にも、全国の医学生を代表して、日本の医学教育カリキュラムや医師の労働環境について、文部科学省や厚生労働省との交渉を行う役割も担っています。学生会執行部は、医学連の主催する大会に参加し、代議員として医学連の一年間の活動についての議論および議決に参加しています。他にも、医学連の主催する集会への参加を通し、他大学との問題共有や解決策の立案なども行っています。これによって、他大学の状況も踏まえた上で、狭い思考にとらわれず、より柔軟な活動を行うことができるようになると考えています。

学生会の今後の活動としては、これまで実施できていなかった看護学科対象カリキュラムア

ンケートの実施や、部活動から同窓会に対する助成金申請システムの構築など、新たな活動にも着手していきたいと考えています。

このように、宮崎大学医学部では、現在学生による自治活動が大きな盛り上がりを見せています。学生会は今後も引き続き、学生の意見や要望を総意として大学に伝える役割を果たしていきます。そのために、アンケートの実施や学生大会の開催など、従来の活動を継続してだけでなく、新たな活動にも少しずつ着手していくことで、学生からの意見を集めやすく伝えやすい、より盤石な組織の構築に努めていきたいと思えます。そして、少しずつ学生の要求実現を進め、より学びがいのある宮崎大学医学部を目指して活動を行ってまいります。



令和元年 6月26日 学生大会

お知らせ

県医師会から各郡市医師会へ送付しました文書についてご案内します。詳細につきましては、会員専用ページをご覧ください。所属郡市医師会へお問い合わせください。会員専用ページを見るためにはユーザ名、パスワードが必要です。県医師会学術広報課（TEL 0985-22-5118）にお問い合わせください。

またMMA通信（県医師会から会員への情報提供メーリングリスト）でも本文書について随時お知らせしていますので、まだご登録されていない会員はぜひご登録をお願いします。

送付日	文 書 名
8月1日	・令和元年度ジェネリック医薬品軽減額通知の実施について
8月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度（第70回）全国労働衛生週間に関する協力依頼について ・小規模建築物を対象とした医療・福祉施設等の許認可等に係る建築部局及び消防部局との情報共有について ・令和元年度「自殺予防週間」における協賛の協力及び啓発活動等の推進について ・技能実習制度および在留資格「特定技能」に関する基準等の一部改正について ・「狂犬病に関するQ&Aについて」の更新について ・令和元年度医療介護提供体制改革革新交付金（地域医療介護総合確保基金）の介護分の内示について（第1回目） ・厚生労働省「熱中症予防の普及啓発・注意喚起について」 ・情報機器作業における労働衛生管理のためのガイドラインについて ・中小企業庁・経済産業省所管の設備投資に係る税制措置について ・【日本医師会】医療機関におけるキャッシュレス決済に関するアンケートのご案内並びにご協力の依頼につきまして ・宮崎県国民健康保険重複服薬者等訪問指導事業への御協力について ・障害年金等に係る診断書（障害状態確認届）等の作成期間の拡大について ・第32回（令和元年度）健康スポーツ医学講習会の開催について ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の施行に向けた体制整備等について ・外国人住民支援講座「事例からみる多文化共生におけるこころの支援」の開催について ・かぜ薬等の添付文書等に記載する使用上の注意の一部改正について ・「使用上の注意」の改訂について ・公益信託美原脳血管障害研究振興基金2019年度研究助成金（美原賞）候補者の募集について ・コデインリン酸塩水和物、ジヒドロコデインリン酸塩又はトラマドール塩酸塩を含む医薬品の「使用上の注意」の改訂について
8月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・独立行政法人福祉医療機構の貸付利率の改定について ・『第8回あじさいネット研究会』の開催について ・「令和元年度の医療法第25条第1項の規定に基づく立入検査の実施について」及び「医療法第25条第1項の規定に基づく立入検査要綱の一部改正について」
8月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて ・令和元年介護サービス施設・事業所調査の協力依頼について ・「病院又は診療所間において検体検査の業務を委託及び受託する場合の留意点について」の一部改正について ・「病原微生物検出情報」の送付について ・介護医療院の開設状況（令和元年6月30日時点）について
8月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度 死体検案研修会（基礎）の開催について ・「難病医療費助成制度の対象疾病拡大に係る周知用リーフレット」の送付について ・沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ（セービン株）混合ワクチンの自主回収への対応について

送付日	文 書 名
8月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・経腸栄養分野の小口径コネクタ製品の切替えに関するPMDA医療安全情報の発行について ・ラブリズマブ（遺伝子組換え）製剤の使用に当たっての留意事項について
8月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種に係る啓発資材について ・4種混合ワクチン（DPT-IPV）（製品名：テトラビック皮下注シリンジ）の自主回収への対応について ・日本感染症学会「症状からアプローチするインバウンド感染症への対応～東京2020大会にむけて～感染症クイックリファレンス」について ・介護医療院実務担当者研修会の開催について ・令和元年度がん教育研修会について ・児童相談所及び要保護児童対策地域協議会における専門人材確保等及び速やかな虐待通告の周知について
8月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・「オンライン診療の適切な実施に関する指針」の改訂について並びに「「オンライン診療の適切な実施に関する指針」に関するQ&Aについて」の改訂について ・「救急の日」及び「救急医療週間」の実施について ・令和元年度「防災週間」及び「津波防災の日」について ・植込み型医療機器等のMR安全性にかかる対応について ・検査料の点数の取扱いについて ・公知申請に係る事前評価が終了した医薬品の保険上の取扱いについて ・看護師等免許保持者の届出制度の再周知について
8月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度「災害医療救護通信エキスパート研修」の開催について ・消費税率変更に伴う特定健康診査及び特定保健指導の費用に係る留意事項について ・令和元年度食生活改善普及運動の実施について ・地域医療介護総合確保基金（医療分）に係る適切な予算執行の徹底について ・8月以降における熱中症予防対策の徹底について ・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて ・「日本医師会 医療事故調査費用保険」の改定について ・児童福祉法第22条の規定に基づく助産の円滑な実施について
8月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診の結果に関する正確な通知について ・医師国家試験問題の公募についてご協力をお願い
8月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・健康長寿推進企業等知事表彰の募集及び周知について ・医療安全に関するワークショップの開催について ・組換え沈降B型肝炎ワクチン（酵母由来）の安定供給に係る対応について
8月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・エボラ出血熱の疑似症の判断における接触歴について ・季節性インフルエンザワクチンの供給について ・組換え沈降B型肝炎ワクチン（酵母由来）の安定供給に係る対応について ・風しんの抗体検査・予防接種に関する啓発について
8月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬の算定方法の一部を改正する件等について（消費税率引き上げに伴う診療報酬改定関連告示等）
8月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度国庫補助事業の希望調査について ・毎月勤労統計調査全国調査及び地方調査第一種事業所の事前調査への協力をお願い ・亡失した組合員証の無効通知について ・令和元年度医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所調査結果および名簿の送付について ・令和元年度肝炎医療コーディネーター研修会の開催について ・独立行政法人医薬品医療機器総合機構が実施する健康被害救済制度に関する集中広報の周知について

あとかき



この歳になって初めて折りたたみ傘なるものを購入した。晴雨兼用で、重さはたったの172g、お値段は2,300円と手ごろだ。使用後は、折りたたんでカバーに入れ、さらに円筒状のケースに収納する。すると、見た目はリレーの時に使うバトンようになる。

購入するきっかけは、東京で研修会の予定があったのだが、かなり暑いと予想され、日傘の必要性を痛

感。それなら、持ち運びに便利な物がいいと考えたからだった。

いざ、東京に行ってみると、人通りが少なかつたせいもあるのだが、日傘をさしている男性は1人もいなかった。それでも、都会にはいちいち他人の動向を観察する人はいないと思い、気にせずを使用した。実際、使ってみると確かに軽いが、やはり持ち手がか細くて神経を使う。収納する時も不器用なせいもあるのだが、ちょっと手こずってしまう。それでも暑さは十分凌げた気がする。

1880年から2012年の間に、世界の平均気温は0.85°C上昇し、ここ20~30年の間に過剰な紫外線による弊害が急速に増えているらしい。やはり日傘を使用するメリットはありそうだ。

東京から帰って、大学生になった長男に、「この傘は軽くて便利だから、東京に戻った時に使っていていいよ」と言ったら、「都会では他人の迷惑になるから、日傘をさす人はいないよ」と返された。妻にも勧めたが、以前から使っている傘があるからいい、とのこと。今後もこの傘とお付き合いをしていきたいと思っているのは、どうやら私だけのようなのだ。(山崎)

* * * * *

急性腰痛症、いわゆるぎっくり腰になりました。“魔女の一撃”というそうですが、何の前触れもなく腰に激痛が走り、しばらくは立つことも座ることもできませんでした。外来中で予約検査も多く入っていましたので、休むこともできず、這うようにしてなんとか仕事をこなしました。無理したせいか、その夜は、体動時だけでなく、笑っただけでも腰に電撃痛が走り、ろくに眠ることもできませんでした。生き甲斐である娘のダッコもしばらくできず、健康のありがたさを改めて感じる経験となりました。

(稲倉)

* * *

栗が大好きで(バルサミコ酢に次いで)、特に日向久庵の栗利休というお菓子を気に入っている知り合いがいます。彼女は機会があると栗利休を求めて高鍋まで足をのぼし、ついでに栗ソフトクリームを食べています。このソフトクリームがまた格別においしいようです。最近、宮崎イオンモールにも日向久庵の店舗ができたようですが、残念ながらソフトクリームは扱っていないとのこと。やはり高鍋まで行かなくてはいけないのかとぼやいていました。

(沖田)

* * *

気がつけばクリクラⅠもあと1クールで終了です。日々の実習を切り抜け、空いた時間があれば他愛のない話で盛り上がり、本当に班員に恵まれた実習だったと思います。11月のクリクラⅡから、このメンバーが全員集まることはそうそうないと思うと、非常に寂しいものです。皆で実習打ち上げを笑顔でできるように、残る2週間、国試・レジュメ・過去問の山と奮闘したいと思います。(伊澤)

今年の夏休みは柔道づくしでした。前半は長女の全国大会の付きそいで愛媛県へ行き、準優勝でした。後半は実家の東京へ帰省し、ディズニーランドへ2日間行った後、2日間は日本武道館で世界柔道を観戦しました。日本で開催される世界柔道は数年ぶりです。開催場所が来年の東京オリンピックと同じ会場という、観ないと一生後悔する条件が整い、一番高い席を予約し観戦しました。36歳の夏休みも、あっという間に過ぎました。(植田)

* * *

先日、母から「名前、ささみだよ！」というラインとともに、インコの写真が送られてきました。突然インコを飼いだしたことも、妹がつけたという名前にとっても驚きました。それから毎日のように母や妹から写真と動画が送られてくるのですが、そのささみちゃんがとても可愛くて、勉強の合間に見ては癒されています。今は試験期間中で実家に帰れておらず実際に見てはいませんが、これから1か月ほど学校が休みになるので、たくさんささみちゃんと遊ぼうと思います。(河野(真))

* * *

職員の定年を70歳にしましたが、67歳になる看護師さんからもう疲れたので辞めさせて欲しいとの申し出がありました。経営者は多少疲れても働き続けますが、職員はそうはいきません。国は70歳定年制の導入を考えていますが、毎月いくらかの手当てを支給する、年金の上乗せをするといったインセンティブをつけなければうまくいかないのかもしれない。(佐々木)

(佐々木)

今月のトピックス

日州医談 医師国保の保険料と自家診療

医師国保について佐々木究理事より分かりやすく解説をしていただきました。法人に移行する際、適用除外申請を行うと医師国保にとどまれることやそのメリットが、医師や税理士等に周知されておらず、協会けんぽに移ってしまったところもあります。医師国保に戻れるような制度にはならないのでしょうか。 4 ページ

随筆 涙が出そうになりました

料理は味だけでなく、心も大切ですよね。心に残る食の思い出、一押しの店等、グルメ探訪のコーナーでも募集しておりますので奮ってご投稿ください。

9 ページ

診療メモ 睡眠・不眠について、患者さんの質問 <あるある>

睡眠、不眠について日常感じている素朴な疑問に宮崎大学安全衛生保健センターの武田龍一郎先生に解説していただきました。最近、睡眠負債なる言葉を見聞きするようになりましたが、日中に支障がなく、休日に寝だめが必要ない人は大丈夫とのことで安堵しました。

64 ページ

日 州 医 事 第842号 (令和元年10月号) (毎月1回10日発行)

発行人 公益社団法人 宮 崎 県 医 師 会 会長 河野 雅行
〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL 0985-22-5118(代)・FAX 27-6550
<http://www.miyazaki.med.or.jp/> E-mail:office@miyazaki.med.or.jp

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 西田 隆昭・副委員長 稲倉 琢也, 野村 勝政
委 員 沖田 和久, 山崎 俊輔, 上山 貴子, 植田 雄一
学 生 委 員 伊澤 和範, 土持 友香, 河野 太地, 河野 真菜
担 当 副 会 長 山村 善教・担 当 理 事 荒木 早苗, 佐々木 究
事 務 局 学 術 広 報 課 本 崎 礼 子, 牧 野 諭

印刷所 有限会社 中川印刷・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 350円 (但し, 県医師会員の購読料は会費に含めて徴収してあります)